京城日報 THE KEIJO NIPPO 大正九年二月十日 (火曜日) 第四千四百三十七號 (一)

京城日報

獨逸の將來は立憲的獨裁政治か(三)

米國 サミユエル、クローサー

法律制定は氣休め

此の社會主義化法を通過したものはワイマール國民議會であるが、同議員中予と語れるものは皆自分一箇の意見として此の法律は畢竟氣安めである、實際之を行はんには甚々困難あるが故に到底實行は至難であると語した。石炭シンヂケートの會長も予に向つて、自分はこんな事のみを考へては居らぬ、專ら將來の事を考へて居ると云ひ、一大坑主のオッペンハイメル博士も社會主義化といふことを一笑して天下で問題とさせなんだ。エーベルト政府(聯和社會黨)は今日まで終始此の簡略政策を取來つた獨逸勞働者の多くも、社會主義の可行不可行位はよく心得居りて、英國で勞働者と資本家の聯合産業會を發案せるホイトリー案(譯者曰く別項『産業上の改造』中、今英國に行はるるは此處にいふホイトニー案の事である。)に就て聞く所ありて之れに傚はんとし、獨逸政府は同案の規定に更に一歩を進めて、獨逸の産業は何の種類を問はず、又聯合評議會は同一の組織に成る全國評議會に對して責任を負ひ、聯合評議會を以て管理せしめ、之を強制して雇主と被雇人との關係はしめ、斯くして勞働者と雇主とを同等の地位に置き、相合力して産業を經營せしむることゝした。

そんな譯で今日獨逸政府の社會主義政策といふは單に口先のみの事である、政府の施設には何一つ舊時代の國家社會主義よりも一歩先んじたるものあるを受けぬ。此事は予は當局者と會談して從々其の然る所以を知つた。當局中には避けて語らざらんとするものもあれど、淡泊に突つて本意を打明かすものもある。

予は當局のケステル博士と國民政府で會見したとき、予は現政府の術政府と異なる所安くに在りや、と聞くと、彼は造作もなく答へて曰く、

現政府は民主政治である、男子も女子も皆選擧權を有する。我國にては今や帝なし、國民議會が首權者である。我等は今又軍人や地主の頤使するまゝに迫ひつかはる、事はない、今こ憲法を設けて其保護の下に立つやうになる。

予が畢ねて、貴下は政治上に如何なる意圖を有すとか、貴下等は獨逸を社會主義國となす積りなりやと問ふと、彼は曰く、我等は粗生原料の資源の二三を社會共同となす位の事はなすであらうが、其れも産業の妨碍とならざるやう極めて徐々に行はねばならぬ。我等は今日までのやうに富者をして租税の負擔を免れしめる事のないやうにしたいと。又國內の秩序を回復して國民を安堵せしむることは肝要と思ふ。

東京より歸りて

釋尾旭邦

◇加藤老兄足下小生は東京の政治季節を幸に大いに朝鮮問題を宣傳する覺悟にて別府より東上せしも感冒全癒せざる弱身を以て感冒にて一日三百人內外斃れつゝあると云ふ東京に乘り込みし事とて外出するのも戰々兢々宿に居れば日當り惡き室に火鉢一個を擁しての寒さに惡寒を覺ゆると云ふので氣味惡く相成分の活動も出來ず十日許りの滯在で本月一日引上げて歸鮮致候

◇余は滯在中野田遞相初め其他政友會の知人二三に會して政府及び政友會の朝鮮に對する意見を聽取せしに何れも朝鮮の獨立運動者に對しては强硬なる意見を有し朝鮮は永久に併合せるものにして如何なる犧牲を拂うても永久に獨立を許すべきものにあらずと云ふ事に意見一致致し却つて吾々在鮮內地人よりも强硬なる意見を有するのみ看取し大いに意を强う致し候

◇現內閣及び政友會系統の人は現朝鮮總督の大方針と反對の意見を持する理由無き事は敢て疑ふ迄も無き事に候余は去りて加藤政友會本部にて安達總務初め數名の幹部連中と二時間以上會議致し朝鮮に關する意見を交換致し候に加藤憲政會の幹部連中も朝鮮に對する意見は寧ろ外强硬にして朝鮮の併合は永久的のものにして一時的のものにあらず、朝鮮人が五十年百年いだこ云うて朝鮮を放棄するこ云ふことは斷じて出來ぬ、日本は如何なる犧牲を拂ふも朝鮮を[illegible]べからずと云[illegible]るを見て余は[illegible]

◇現[illegible]友[illegible]風説の激[illegible]の對[illegible]動に對する強硬態度は國論の一致して動かざる所と斷言して憚らざる所に候日本の輿論旣に斯の如しとせば朝鮮人が如何に獨立運動を持續するも其れは全く徒勞の事に候朝鮮人も徒勞の運動計畫に狂奔して社會の安寧と平和とを紊し一般民の平和を脅かし朝鮮の文化増進富源開發を妨げ朝鮮を不安の地に置くよりは飄然斯の如き無謀の擧を斷念し內鮮人一致して朝鮮の開發と發展に努力しお互ひに幸福なる日を送り度きものに候老兄の如き最も此點に努力されつゝあり、一層鮮人の迷夢を覺すことに御盡力あたしこ祈り候

◇老兄足下東京の物價の高きこと、交通機關の益々紛雜々閙を極めて東京の交通は不愉快なるのみならず危險を覺ゆること、恐慌者の跋扈、下層民の無遠慮放縱の跋扈、使用人は競うて意業をすること、價を貪る事は當然の事と心得居る事、其他人心の益々輕佻浮華に流れつゝあること、人心益々澆漓なら個人主義利己主義に流れ人情も道義も道德も顧みず、徒らに權利を主張して義務なるものは捨て、顧みざる悪風潮各方面に浸潤して殆ど言ふに忍びざる状態に陷り居候事には小生本年の東上に於て特に著しく驚き候、斯の如くして進まば國家の前途に寒心に堪へず候何れ此問題に就いては老兄の高見を叩く機會あるべしと存じ候(二月八日認む)

妻となりて (十八)

布施生譯

『どうして之がお手に入りました』低い聲で尋ねると姉は得意になつて『貴方は俺話で私にそう言つたでしやう、手紙は殘らず轉送して下さいつて、貴方が出發た晩私寢る前に何氣なく貴方の書類に這入つたの、すると之が有つたのですよ、雅子さんの何とか言ふあの小間使が持つてきて貴下の机の上に載せといたのさ、それだつて何もそれが大した事ぢやあ無いとお思ひかも知れないがね、何、ずんと仔細があるのですよ、あの子はね、いゝえ〳〵と家へ戻つてくると早速小間使に吩咐てそれを取りに還したぢやあ無いかね、貴方の手許に届くのを心配したのですね、貴方の手に入るのを怖がつてるんですよ。そこで貴方御自身で持つてきて下すつたんですね、御親切樣。』皮肉られて姉は堪らず『ね、お前樣の狂氣だね、あんな女に迷ひ込んでさ。』眞壁は此間雅子の手紙を禁するやうに兩手で擁へてゐたが聽てそれを緊と內懷に收ひ込んだ『迷ひ込んでるか居ないか、そんな事は知りませんがね、一つ明白なのは姉樣貴女何か心得違ひをして被在ると云ふ事です。僕は平素眞壁一家の者は正直で正義で他人に對して公明正大なのを自慢にしてる筈だと思つて居ます、それだのに貴女のなさる事は全く之と反對です、貴女にこんな事を申上げなければならないのは僕はまことに殘念です貴女は御自身が女でありながら同じ女を惡く思ひたいと思召して被在る、ねゝ姉樣、いや今はこんな事を議論してる折ぢやあ無い、姉樣、貴女は家へお歸りなすつて下さい、そして何處へ往つてきたなどと吹聽する事は御控へ下さい、僕は此處に重大な用事があります、貴女の持つてきて下すつたこんな事は失禮ながら餘り小さくて僕には何うでも可いのです』言放されても姉は中々肯かずに『お前樣私を責めるのね、でも自分の事を考へて御覧なさいな、貴方何の顔こいふ事を知らないの、貴方女やつぱり他人に心を通はしてるやうな不貞腐れを嫁に貰ふ積りなの』眞壁は屹として『姉樣』と聲を出して下さい』聲も態も平素の彼こは思へぬばかりに厳しかつたので姉は思はず一足二足後退りをしたが眞壁は之と殆ど同時に氣を靜めた『姉樣、どうかお歸りなすつて下さい、僕はする事がありますから、僕は此處の人々を助けてしまはない間は外の事は何もしたくない、何も考へたくないのです』姉はもう取付く島もなかつた。

懸賞川柳

(…選)

大馬鹿

○京城 痩男
一ト足で偉人これも大の馬鹿
○海雲臺 鈴丸
大馬鹿が居るで女湯煉瓦塀
○京城 苫園
取締妻の兄を重用し
○元山 喜庵坊
藝者に迄も笑はれ目が覺めず
○京城 弓八郎
大馬鹿なぞ遠くの方で云ひ
思ひきり目尻を下げ差向ひ
空涙客はほんこに泣いてる
存分に鼻毛をよます膝枕

□謹告□

明十一日紀元節定期休業ニ付勝手ながら御用の御方は成可く今十日御用命仰付被下度候也

京城日報社代理部 電話六千九番

各位

藤森成吉氏著 鍋井克之氏裝幀 最新刊

研究室で

新創作集出づ 四六美裝函入三百五十頁 定價壹圓八拾錢 送料十二錢

朝待を受けし著者文壇に立つ數年其眞摯にして堅實なる作風は夙く一般の認むる所なり殊に玉邊に現はる全文想の高遠と至る近時我國小說界の浮薄なる傾向に倦ける讀者は直ちに著者が處女作以下近作中の彪麗篇を集めたる本書に據り其誠實の筆に醉へ

最新刊

白樺同人著 リーチ氏裝幀

白樺の林

四六判美裝函入 四百廿六頁 定價一圓 送料十二錢

本書に收めたる諸篇は、白樺派作家全部に亘りて、その最近自信ある作品の中より最も自信ありたるものを聚めたれば、高雅の花薫つて一時に此處に開くの趣あり、白樺の園一出でしこ趣も、白樺派藝術の最近の陣容は本書を措いて外に見る能はし

忽再版

宇野浩二氏著 鍋井克之氏裝幀

藏の中

四六判美裝函入總振 定價貳圓四拾錢 送料拾貳錢

宇野浩二氏第一創作集出づ!! 文壇のモンター 現文壇の人氣を恣にしたる著者が、平明多彩なる筆致を以て、複雜多端なる人生を描くところ行文の奇麗、物語の妙一讀直ちに讀者の心を魅し去へし

カアペンター著 柳宗悅跋 川崎備寛譯

ホイットマン訪問記

四六判總布製 定價金四拾錢 送料金拾錢

發兌 東京牛込區横寺町四三 聚英閣 電話番町四六二一番 振替東京四七八六九

生徒募集廣告

來ル四月一日ヨリ入學セシムヘキ當所本科第一學年生徒約五十名(內航海科各廿五名 機關科各廿五名)ヲ募集ス(詳細ハ本府官報ニアリ)

大正九年二月 仁川松坂町 朝鮮總督府遞信局海員養成所

朝鮮總督府御編纂 大正八年

朝鮮法令輯覽追錄

全一冊 定價金四圓 送料四十五錢 (新刊)

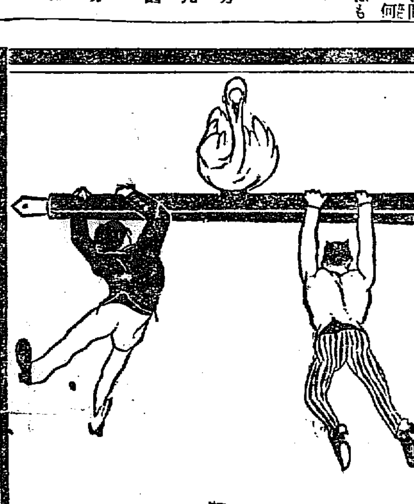
本書は大正七年六月一日より大正八年六月一日に至る法令例規を集錄したるものなり。尚本期間に屬せずこ雖揭載の必要あるもの及未だ施行に至らざれども既に公布せられたるものをも之を登載せるものなり

內務大臣官房會計課 渡邊音治君編 菊判加除式 總全一冊 價十圓 送料六十五錢

會計法規輯覽

本書は會計に關する現行の法令及訓令、通牒等を收錄したるものにして本邦にはまだ完全なる會計法規の發行なきを遺憾とし且つ大方諸賢の御希望に副はんが爲め加除式の裝釘を以て發行す

東京市京橋區 帝國地方行政學會 振替東京一三



一途に縋れ!
棟梁の材—獨步の信用
走筆快妙—構造耐久
品質本位は各自最後の勝利なり
スワン萬年筆に
東京 スワン萬年筆製作所

堺利彥著 (改訂新刊)

マルクス傳 附エンゲルス傳

久しく讀書界の熱望に背きたる本書今や初めて出づ。傳せらるゝ人こ傳する人こ、共に現代思想界の焦點に立てり、燦然たる光輝の放射!

價三圓 送料十八錢 レッドカヴァ叢書第一 四六版總ポイント活字 極美裝幀寫眞數葉挿入

堺利彥・山川均共著

唯物史觀解說

曩に發賣禁止の厄に遭ひたる者、今や時機到來し新裝を以て讀者に見ゆ。新人の新思想は必ず此純粹科學的立場に觸れざる可らず。

定價貳圓廿錢 (送料內地拾貳錢) レッドカヴァ叢書第二 四六版總布表裝極美本

文學士石田三治著 (新刊)

全トルストイ

近代の世界的偉人ト翁が思想藝術生活の全部面を描いて遺さざるなし。これ我邦ト翁研究者の隨一人たる著者の熱誠にして初めて企て得たる者。旣刊の類書總て光輝を失はん

價貳圓七拾錢 (送料拾八錢) 菊半截型總ポイント組 紙數五五〇頁極美表裝 トルストイ翁寫眞數葉

中澤臨川著 未醒畫

ナポレオンの人格と運命

怪傑奈翁が人物と運命を描くに我思想界の巨人臨川氏が悲痛の靈筆と未醒畫伯が苦心の揷畫を以てす近時出版界最高の讀物

價貳圓參拾錢 (送料拾貳錢) 四六版二五〇頁極美本 コロタイプ挿畫九葉

發行 東京京橋區南傳馬町 大阪東區三休橋 株式會社 大鐙閣 (振替) 東京三三七一 大阪二六五五 (電話) 京橋一一三四一 三三二二番

京城府告示第一號

來ル二月十一日紀元節ニ付當廳ニ於テ御眞影拜賀式擧行候條同日午前九時三十分ヨリ同十時三十分ノ間ニ於テ府民一般隨意拜賀セラルヘシ

但シ服裝ハ「フロックコート」若ハ紋附羽織袴トス朝鮮人ニ在リテハ相當敬意ヲ缺カサル服裝ニテ差支ナシ

大正九年二月九日 朝鮮總督府府尹 齋藤 [illegible]

商業登記公告

京城地方法院寧越出張所

一、京畿金融組合登記(變更) 監事池琪鎬ハ大正八年拾貳月拾四日死亡セリ 右大正九年貳月參日登記

一、朝鮮銀行(變更) 大正九年壹月參拾壹日各新株ニ付金貳拾五圓宛拂込ヲ結了シ各新株ノ拂込金額ヲ金七拾圓ト變更シタリ 右大正九年貳月六日登記

一、株式會社鬼頭彙次郎商店(變更) 大正九年貳月五日大阪市西區南堀江通四丁目貳拾參番地ノ支店ヲ左ノ處ニ移轉シタリ 大阪市東區備後町貳丁目四拾八番地 右大正九年貳月七日登記

京城地方法院仁川支廳

競爭入札 購買 朝鮮總督府遞信局

一、鐵類 一、鋼類 五點

詳細ハ二月十日ノ本府官報ニ在リ

新株券引替通知

當社新株券出來候ニ付本月五日より當社事務所に於て第一回拂込領收證と御引替可申此段及御通知候也

仁川倉庫株式會社

告 京城分會員

二月十一日午前十時半大和町憲兵隊集會所ニ於テ紀元節遙拜式並ニ勅諭奉讀式擧行候條御參集成度シ

帝國在鄉軍人會京城分會

純金代用 ミカト金 指輪賣出し 特約販賣店募集

福岡市中洲電車通 入江九州支店

第貳回事業報告

自大正八年一月一日 至大正八年十一月卅一日

貸借對照表

資産之部	
未拂込資本金	一五〇、〇〇〇・〇〇
土地家屋	一三八、八三四・六一〇
銀行預金	七、九六九・二四
振替貯金	六七七・三七
什器及備品	二、五五九・三二
林業費	一〇、六八八・三一
長興出張所勘定	三、八三三・〇九
貯藏品	九三七・七五
現金	八三・八五
合計	三〇九、二五六・二〇

負債之部	
資本金	三〇〇、〇〇〇・〇〇
假受金	一、六九〇・〇〇
繰越金	三、三九一・〇〇
法定積立金	一、二五九・五〇
利益金	五、六九〇・一九
合計	三〇九、二五六・一〇

京城府吉野町一丁目三十八番地 朝鮮農林株式會社

最新刊

▲意識の問題 西田幾太郎 二、五三
▲にいる河の草 木村莊太 三、八五
▲唯物史解說 堺利彥 二、四二
▲國民文學史 鈴木暢幸 五、一八
▲社會の經濟的基礎 平沼淑郎 二、七五
▲谷間の白合合 バルザック 一、七六
▲國際聯盟評論 一、三二
▲後期印象派 森 二、七五
▲行政警察法規集 定價 送料 六五 四

京城本町一丁目 大阪屋號

春!! 旅行ニ八是非

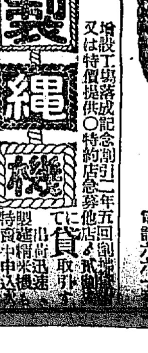
□東京特製トランク
□弊店特製トランク
□實用柳織專賣トランク
□二枚續毛布及ヒザ掛
□其他旅行用具各種

京城本町一丁目 高木鞄店 電話二五四番

優等清酒

廣島縣西條町 釀造元 賀茂鶴酒造株式會社
京城府錦町公平洞 發賣元 河野酒店 電話二〇八番
龍山元町二丁目 特約店 松屋商店 電話六六一番

新筆



拾設工場落成記念割引一年五回御拂賦又は特價提供○特約店急募他店に貸て取扱ひ出荷迅速製機中込み特賣案內郵送

大阪大正橋西詰 帝國農機商會

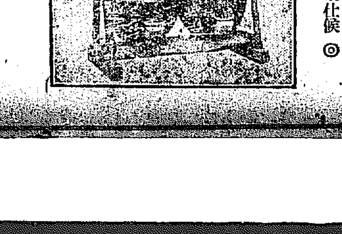
測量學速成講習錄

最新式講義錄改授に測量學の一般を授け三ヶ月間で技師養成速成修了の講習生を募集 規則無代送呈

東京市麹町區傳馬町 通信工手學校

專賣特許

高橋式無聲精米機



◎御希望ノ方ハ御申込次第型錄送呈仕候◎

福岡市荒戶町電車通 高橋鐵工所

髮結賃値上廣告

其筋の御認可を受け二月五日より各種髮結賃各五錢値上仕候

京城女髮結組合

種苗代價表

大正九年春季番入說明附 ハガキ御申込次第無代贈呈

東京內藤新宿郵便局隣 日本種苗株式會社

ヒコーキ印粉劑消火器

火事ハ小火ノ內ニ消スコトガ大切デアリマス

特價 貳圓五拾錢 送料 參拾六錢

京城本町 熊平支店 電話二二八一番・三〇三一番 振替口座京城二一二五番

英對米棉花非買
必需品の外非買か
歐洲を通じ錯愕の色あり

英國紡績業者は引續き下落の爲め英國にては米國の棉花に對し非買同盟を爲す事となり紡績業に大打撃を與ふる虞れあり尚ボイコットは益々蔓延し需要品の外米國品を總て購買せざる事となる可く歐洲を通じ錯愕の色あり(香港電報)

佛確保と伊太利
ユーゴースラブ壓迫不實行

佛紙マタンの所報に據れば佛國外務省は陳述書を發表し其態度に就き伊太利に對し確保する所ありとの事なるが羅馬に於ては佛國政府の態度を非難する公文を發表せり右公文は佛國がユーゴースラブに對して加ふる可く約束したる壓迫を實行せずと云へり併し事實に於て佛國の態度は變化せずと(巴里電報)

エソニヤ講和調印

エソニヤは勞農政府の下の露國との講和に調印せり(倫敦電報)

キール軍港租借と商港

獨逸政府はキール軍港の租借を許し同軍港は商港として其施設を變更す可く右費用として差當り二百萬馬克を支出する事となる可し(伯林電報)

獨艦武器備付抗議

獨逸は聯合國に引渡す可き諸軍艦に武器及び材料を備へ付く可しとの聯合國の要求に對して抗議し休戰條約は抑留を免れし諸軍艦の武裝解除を餘儀無くせしめ斯して取除かれたる材料の一部は其後工業用の爲め使用されたりと述たり(伯林電報)

滿洲里過激蜂起

六日滿洲里に於て附近に潜伏せし過激派約六百名蜂起し不穩の形勢あるより我守備隊は萬一を警戒し嚴重監視しつゝありとの報あり(長春特電)

プ市ヱ黨の手に歸す

過日來ブラゴエシチエンスク市に於て政變の兆ありしが七日遂に過激派エスアール黨の手に歸したる旨確かなる筋に電報到著せり(東京特電)

ロザノフ將軍敦賀著

七日某所に達したる電報に依れば敗殘の將ロザノフ七日夜入港の御用船にて敦賀に到著したる由なるが深更のこととて檢疫を受くる能はず多分八日朝上陸すべし(東京電報)

避難者上陸差止

選入露艦避難者五十七名は八日服裝を整へ上陸準備を爲せるが同日午前十一時に至り內務省より上陸差止め命令到著せるより一同愁雲に鎖されたるが右は七日の閣議にて決定せるものなりと尚糧食購入其他の用件に對しては陸地交通をも離去され居れりと(東京特電)

廣東議員歸還勸告

廣東護法會議々員にして同地を去れる者百五名に達し閉會の日未定なり五日議長は現に廣東に在る議員の同地を去らざるやう勸告すると共に更に委員を上海天津に赴かしめ議員の再び廣東に歸還す可く勸告せしむる事を議決せり(國際通信=上海電報)

應急借欵と內容

米國側との打合せ附きし爲め我對支應急借款五百萬磅は順調に運びつゝあるもの、如く支那側も成立を急ぎ居れるを以て前季節迄には調印を終り[illegible]金の授受行はる可く期限は三年利率[illegible]七分八厘手取九十五圓擔保は鹽稅收入又は此の收入にて[illegible]北和議を再開する事解決に障碍等の條件附しありと(東京特電)

新總理辭意慰撫
山東問題困難の爲め

新總理は山東問題の前途益々困難となりたる上り自職に留まり難しとの意を徐總統に洩せるより總統は極力之を慰撫せりと(北京電報)

對西方針決定
臨時外事警察委員會設置

我政府は西伯利の現狀に鑑み愈々過激派取締の必要あり六日の閣議にて大體方針を決定せるが內務省を始め陸海軍外務省と夫々聯絡を執り又內外に對して統一聯絡を執りて之に當る事とし之に伴ひて臨時外事警察委員會設置さるべく此等の費用は追加豫算として提出さる可しと(東京特電)

新任宮中顧問官

九日左記の通り辭令ありたり(東京特電)

任宮中顧問官(一等) 臨時編纂部顧問被仰付 御歌所寄人 文學博士 井上通泰

增稅通過見込

增稅案に對しては全國商業會議所を始め各方面の反對多きを以て七日夜原首相、政友會幹部は協議の結果改正案の根本精神たる社會政策的稅制を變更せず且つ收入を來さざる範圍にて相當修正を施すは宜しき措置なりと云ふに一致し所得稅に對しては大體(一)營業の發達を阻碍せざる事(二)脫稅を防止する事(三)徵收方法の改善を計る事等の三方針を修正の基礎とする事とし一兩日中に修正案を作成し八日頃各派を歷訪し賛成を求めたるが右修正案は大多數にて通過の見込なり(東京特電)

普選上程期

普通選擧法案の議會上程は十日の豫定なりしも憲政會討議の關係上十四日に延期されたり(特電)

學生普選宣傳

學生聯盟の普通選擧馬上宣傳は八日午後八時四谷見附より衆議院迄政會本部を訪し五十萬枚の宣傳ビラを散布せり(東京特電)

東京市社會局長

東京市役所社會局長は久保田文三氏に內定し近く正式決定の筈なり(東京特電)

水產試驗所設置協議

九日釜山商業會議所樓上に於て總督府谷口水產技師並に慶尚南道淺原水產技師は釜山府協議員商業會議所評議員學校組合議員等と會見水產試驗場設置問題に就き協議する所ありたり(釜山特電)

浦鹽政變見聞
邦人の公明を稱揚す
革命黨の裏面に某國潜在
在浦鹽警察署長の亡命
平壤丸船長談

八日午前六時釜山入港第二棧橋に繫留せる朝郵汽船平壤丸を訪へば船長門田繁藏氏は記者を船長室に引見し浦鹽の政變に就き左の如く語る(釜山特電)

本船が浦鹽に入港せるは一月卅一日にして中一日碇泊二日同港を解纜せり浦鹽は御存知の通り結氷期にて港內六七十浬の地點豆滿江附近ポセット灣迄結氷し其厚さ三呎に達し港內に入るには無論碎氷船の御厄介にならざるを得ず本船入港の際は恰も

風雲急を告げ社會革命黨と過激派とが擡頭し來るの勢ひを以て砲列を敷き今にも市街戰勃發せんとする形勢にて人心恟々の最中なりし爲本船に在留邦人の食糧品として積載せる精米食鹽の荷揚を一日見合したりロザノフ提督の如きオムスク派の首領連何れも亡命し其部下の傭兵も悉く過激派に投降せる爲占領せられたる譯なり過激派といふも概して穩和にして頭目といふ程の傑出したる人物無し浦鹽在留邦人に就ては一時人心の安定を得ず續々引揚げ還する者ありとの

噂傳へられたるも是は全く誤傳にして過激派占領後秩序回復し夫れに邦人に對しては何等危害を加ふる者無く不關焉の態度を執り居れり我軍隊は今後平靜に復さば黨派の如何を問はず傍觀の態度を執り在留邦人保護の任に就くべし尚碇泊中の帝國軍艦肥前より百二三十名の陸戰隊上陸し市中を巡邏しつゝあるが市內は至極平穩なり又商取引も圓滿に行はれ邦人間は勿論露人に對し殆んど日貨を以て取引行はれ今日のところ何等差閊へを來さず却つて政變の結果人氣引立ち居れり物價は驚く可き程の昂騰にて米

一石百圓と云ふ相場なり本船入港當時一留は我が九錢に相當せり尚浦鹽にては帝政時代ケレンスキ時代の紙幣其他の差別無く通用し居れり今回吾等の觀察せしところにては地方は疲弊困憊せるも市中は未だ[illegible]景況にて露國人は高價の毛物を著し餘裕綽々たるを見受く露人の財產は我司令部にて保管し亡命者に對しても庇護を與へつゝある爲め一般露人は邦人に對し公明正大なる國民として敬意を以て迎へつゝあり今回の革命黨は其徽章として左の腕に赤布を著け居れり軍隊は過半數傭兵より成る烏合の衆なるを以て中流以上の市民よりは好感を以て迎へられ居らず本船

著浦早々帝政時代より引き續き浦鹽警察署長の公職に在りたる門閥の出身ウラジミル・オスモロウスキー氏(露)の日本亡命を某日本人より依頼され二日二晩危險を忍び船長室に潜ませ漸く連れ來りしとて船長はオ氏を記者に紹介せり氏は片言ながら露語を操り浦鹽日本總領事の旅行證明書を示したり氏は日本語を解せざりしは遺憾なりしも船長の談に據れば氏は十萬留(邦貨約一千圓)を所有し神戶鈴木商店と關係あるらしく尚氏は株式會社を經營し居れるもの、如く横濱の植木商店に支店を有せる浦鹽支店員等と懇意の間柄なりと日本に亡命の後は政變の波及せざる

勘察加に移住して衣食の途を講ずる覺悟なりと又氏が某日本官吏に洩したる所に依れば今回の政變を勃發せる社會革命黨の裏面には確に某國の後援あり貴國(日本)の公明正大なるに反し斯の如きことを敢てするは不都合極まりと慨嘆し居たり云々

驛屯土拂下に就て(三)
水口總督府稅務課長談

然るに輓近民智の進步、民富の增加に伴ひ一般に土地を要望するの念慮熾烈なるものあり從つて驛屯土小作人に於ても其の小作地の拂下を出願し來る者漸次增加するの狀況なるを以て若し現在小作人に對し之を拂下ぐることにせば必ずや從前に比し一層土地利用の改善を促し著しく其の收益を增進するに至るべきは想像するに難しとせず殊に斯くして多數の自作農民を釀成するは社會の堅實なる發達を策するに於ても其の

效果の偉大なるべきは疑ひなき所なるを以て本府は大正九年度以降十ヶ年度間に驛屯土の全部を小作人に拂下ぐることに決定し尤も今回驛屯土の拂下處分を許可せらるゝ土地は將來に對する驛屯土整理の一助と爲す爲東洋拓殖會社に拂下ぐべしとの希望なきにあらざりしも本府は上述の如き驛屯土と小作人との特種の關係を考慮し驛屯土を處分せんとせば先づ此等小作人に讓渡するを最も適正の順序なり且亦近時地方農民の富力も一般に充實し來りたる實狀に鑑み相當金融の援助を與ふるに於ては此等小作人の大部分が堅實なる自作農たり得べしと確信し如上の方針を採るに至りたる所以なり驛屯土拂下計畫の大要を述ぶれば左の如し

一、每年拂下ぐべき驛屯土の總面積は地方金融經濟の狀況及び歲計の要求等を酌量し豫め本府に於て之を決定し之を各道に配分すること

一、各道に於て每年拂下ぐべき[illegible]地に基き道知事に於て地方金融經濟及び財政並驛屯土管理の事情を考慮し府面の區域に依り之を定め前年十月迄に之を告示すること但し大正九年度に於て拂下ぐべきものに付ては大正九年五月迄に告示すること

三、拂下ぐべき驛屯土は田、畓、垈、池沼、雜種地を通じ全部なること(但し堤堰、貯水池等の國有未墾地利用法の處分に[illegible]火田、灌漑用水路及道路敷地等を除く)驛屯土特別處分を適當と認むるもの及び朝鮮總督の指定したる國有財產管理規則の規定に依り公用若くは公共用に供し又は供せんとする必要あるもの其の他本府に於て將來公用に必要なる地を認むるもの、如きは河川敷地の如きものは之を保留し拂下げざること

四、買受人は拂下の際に於ける驛屯土臺帳面に掲ぐる小作人に限り所謂緣故者に對しては拂下を爲さゞること小作人は成規に從ひ之を更改するのみならず將來更改を要する場合に於ては一府之が更改締約を爲し又其事由を闡明して其の弊害の發生を防止するに努むること

平元鐵道豫算復活電請
商業會議所聯合會の決議

平元鐵道豫算計上復活に關し臨時朝鮮商業會議所聯合會の決議に依り九日同聯合會長の名を以て內閣總理大臣、遞信大臣在京齋藤總督拓殖局長官に宛て左の通り電請したり

平元鐵道の敷設の緊要事たるは言を俟たず而して大正九年度より着手せらるべきは前年議會に於て政府當局の公約せられたる所なり然るに已に一旦豫算に計上せられたる同線々二十萬圓未滿の敷設費を財政多難と號して妄りに削除せられたるは誠實を缺ける處置と認む我等は茲に全鮮商業會議所聯合會の決議を以て該豫算の復活せられんことを要望す

尚同日付同會長名義にて貴衆兩院議長に對し目的貫徹に關し援助を要望したり

輔仁會組織
熊本利平氏の美擧

群山の富農熊本利平氏が私財を擲ちて內地に遊學せる朝鮮學生の爲め輔仁會を組織し自治共同に依る學舍二十有餘を設置せんと計畫せるが氏は先般來東上先輩同志の後援を得て澤柳政太郎氏理事に澁谷良次郎其他諸氏を評議員とし本田幸介博士、加藤房藏、永田秀次郎、宇佐美勝夫、熊本利平、山縣[illegible]十雄、牧山耕藏、江原素六、清水由松、木山彥一、關屋貞三郎の諸氏を推し輔仁會々則、學舍規則等を定め七日趣旨を發表せり即ち會則及學舍規則左の如し

輔仁會々則

第一條 輔仁會は熊本利平之を設立し會の事業として高等學校專門學校及び大學に在學する朝鮮人並に朝鮮在住內地人の子弟の爲めに學舍を東京に設置す但高等普通學校及び中學校の卒業生にして前揭諸學校の入學志願者は其の入學以前と雖も特に入舍を許可す

第二條 學舍の目的は舍生をして自治的共同生活を營ましめ互に善を勸め仁を輔け以て學業を精勵せしむるに在り

第三條 設立者は學舍に充ふべき家屋を無償にて提供す

第四條 本會に左の役員を置く 會長一名、理事一名、評議員若干名

第五條 會長は設立者之を委囑し本會の事務を統轄す 理事は會長之を選任し會長の指揮を受け會務に從事し學舍及び學生に關する事務を掌る 評議員は設立者之を委囑し會長の諮問に應じ重要の會務を審議す 設立者及び理事は評議員を兼ぬるものとす

第六條 會則の變更は評議會の決議によるべし

輔仁學舍々則

第一條 [illegible]舍生に貸與す其の他の費用は舍生之を分擔す

第三條 一學舍收容の人員は凡十名とし各學舍を通じ凡三百五十人を以て限度とす

第四條 學舍は便宜に從ひ諸處に分設すと雖も輔仁學舍の一部として互に聯絡を保ち親交を計すべし

第五條 舍生は自治的共同生活を營み互に善を責め仁を輔け以て學業を精勵し人格の修養に努むべし

第六條 舍生の言行善良なる舍風を害し或は他に迷惑を及ぼす時は舍生一致の決議により理事の同意を得て除名する事を得

第七條 各學舍に舍生の互選を以て幹事一名を置く其の任期は三ヶ月とす但再選重任するも妨げなし 幹事は舍內風紀の振作に努め三ヶ月每に學舍の情況を輔仁會に報告すべし

第八條 幹事及び舍生は何時にても輔仁會役員の助言を求むる事を得

第九條 舍生は所定の期日に食費及び舍費を幹事に納附すべし

第十條 各學舍は舍生の協議により細則を設け又は之を變更することを得但會長の承認を經べし

第十一條 舍則の變更は設立者及び理事に諮り會長之を決す

京電水力問題

京城電氣株式會社にては炭價の騰貴に依り經營上現在の火力を水力に變更するの有利なるを知り既に昨年十一月其筋に之が出願をなせるが當局側に於ても大に其必要を認め居る如きも其の設計に付いては充分に調査を要するものあり官廳側と會社側との間に設計上に就き種々なる交涉ありて急速に進捗を見難き事情にある如し會社側の計畫に依れば漢江の春川附近なる地點に於ける河幅の狹き箇所に堰堤を築き五十餘尺の落差を造りて其處に發電所を設置せんとするに在り之に就き冬期に於ける江上の凍結は水力事業として多少の便宜を缺くならんと云ふものあるも同社の計畫に依れば何等の支障を感ぜず且つ鮮內に於ける石炭需給關係上必要なるも其の川の問題なるが如く過般同社の木本專務の歸[illegible]も本計畫に對し進捗を見

局部長事務打合

九日午前十時より政務總監官邸に於て臨時局部長事務打合せ會議を開き各局部長並課長より政務總監不在中に於ける諸般の報告をなせり

預金利上影響尠し
預金の證券化緩和か

京城に於ける預金利子引上の影響に就ては實施以前より格別の影響なかるべく觀測され唯組合銀行間に公表利率の嚴守を要するものあらんとの說ありたる位なるが實施後に於ても格別の影響を見ず唯各銀行の勉强率に於て相違あるを以て甲銀行の

預金を引出して更に乙銀行に預入する如き事は全然なしとは斷言し難きも之とても預金者と取引銀行とは一朝一夕の關係にもあらざるを以て採算の爲め少許の預金利鞘を得んがため甲乙轉々する如き著しき傾向を認め難し尤も此種の現象は採[illegible]ては最近

株式界活勢に伴ひ預金の證券化とも稱すべき現象を呈せざるにあらざるも內地に於ける預金證券化とは自ら其趣きを異にし一部の株式界に於ける素人連とも目すべき徒輩によりて此の種の一時的現象を呈したるなれば騰落常なき高價なる株券を買ひけんよりは寧ろ確實且つ安全なる定期預金に預入することの有利なるは一見何人も氣付く所なれば此の點に於て些少ながら利上の結果預金の證券化を緩和されたりとも云ふを得べきならん

建築材料拂底
需給關係切迫

最近朝鮮に於ける企業熱の勃興に伴ひ建築界は著しく緊張を呈し來りたると共に(一)建築材料(二)勞力の需給關係は漸次切迫を告げ殊に昨年後半期以降建築材料の拂底甚だしく一般建築界は殆ど見送りの狀態にて本年に入りたり、現に朝鮮銀行住宅經營の如き七十萬圓の豫算を計上して昨年度より起工すべかりしも木材石材等各種材料の供給難より本年度に繰延べられたるが如き其他全鮮に亘り建築事業は一に材料供給難によりて一般に見送られつゝあるは朝鮮建築界の發展の爲め延いては一般經濟界の進展を阻害するものにて何等かの對策を講ずるの極めて緊要なるを說くものあり左に

▲木材 全鮮木材供給の本場たる鴨綠江材は漸く需用の六割に應ずる製材力を有するに過ぎず而して鐵道輸送中不足は右供給力を半減するの現狀にて各請負者は必要の十倍に相當する註文を發し辛うじて其の一割の供給によりて工事の進捗に努め居れる變態を呈し居れりされば昨年より漸騰步調を辿りて木材價は本年度に入りて既に一割の値上げを實行せるに係はらず近又復一割五步方の値上げを實行せらる可く豫想せられつゝありて本年度に於て木材の需給は未だ容易に緩和せられざるものあり

▲石材 風致問題と關聯し石材採掘上原材を得るに容易ならず爲めに前述の如く石材供給難に基づき往々建築の繰延べらるゝ事情あり

▲煉瓦 最近一ヶ年間に於て七圓より十圓五十錢見當に騰貴したるは一に十割の供給に對し十七割の需要ある結果にして是亦容易に需給の調節を實現し得可くもあらず唯最近此大勢に促せられて煉瓦工場の續出するあり京城附近のみにても百萬個以上の製造能力を有する工場六ヶ所の新設を見るに至りたれば近き將來に於ては稍需給の緩和を見るに至るべきか

殖銀三期業績
政府補給辭退

朝鮮殖產銀行は既報の如く本月二十四日京城に於て第三期通常株主總會を開催するに決したるが今回期間の業績を聞くに朝鮮に於ける一般經濟界は昨年下半期に於ても依然好況を持續し內鮮人を通して事業企畫の增加の勢を馴致し從て財界事業界の殷賑に伴ひ殖產銀行の業務は孜々繁忙に赴き去る大正七年十月六銀行を統一して開業以來未だ僅かに五箇月を閱したるに過ぎざる短期間に於て預金貸出共に著しき膨脹を告げ預金に於ては同半期末現在普通預金三[illegible]二百九十一萬六千餘圓、貯蓄預金卅九萬五千圓、合計三千三百卅一萬一千餘圓を示し之を前期末(大正八年六月末)現在高二千二百五十七萬餘圓に比すれば約一倍半を增加し又創業當時(七年十月初)舊農銀よりの承繼額一千百二萬四千餘圓に比すれば實に三倍に激增せり一方貸出に付て見れば同期末現在勸業貸出高二千八百八十七萬九千餘圓、商業貸付高四千百六十八萬八千餘圓、合計七千五十六萬七千餘圓に上り前期末の總額三千七百五十八萬七千餘圓に比し約二倍、又創業當初現在總額一千八百六十萬八千餘圓に比し實に約三倍八分に何れも急激なる膨脹を來し其本然の任務とする勸業貸出高に於ては前期中每月平均百四十萬圓の增加率を示したるが昨年下半期には每月平均增加率は二百廿餘萬圓に上り以て增進の狀を知るべきなり右の如く業績の進展に伴ひ同行の第三期決算に於ては純益金二十八萬五千三百八十七圓(前期は十一萬五千三百二十一圓)を擧け

政府持株を除ける殘餘株に對し年七分の配當を行ふ

こととなれり而して今回の利益分配に對し特に注目を要するは同行の利益配當金が政府所有の株式以外の株式に對し年七分の割合に達せざるときは設立初期の末日より五個年間を限り之に達する金額の補給を政府より受くるの規定に依り前期決算に於ても四萬三千圓の政府補給金を仰ぎたりしが當期に於ては純益の增加に依り之を辭退し開業僅かに一年半に達せずして政府よりの補給なくして獨自七分の配當を爲し得るに至りしことなり、此の如く同行の經營は創業以來準備の時代より漸く積極的施設の域に入れるものと見るべく政府補給を辭し固定貸の銷却を爲し更に當期より一萬五千餘圓の後期繰越金を計上するに至れるは其基礎の益々鞏固を致しつゝあるを知るべし尚同行は朝鮮產業の發達に順應して資金の充實に努め債券發行高の如き既に當期末現在一千七百五十萬圓に上り居れるが更に本月中旬五百萬圓の新發行を爲すと同時に來るべき總會の決議を經て

現在一千萬圓の資本金を三千萬圓に增加

し充分の資力を準備して朝鮮開發の任を完うするに努むべしと因に同行が昨年九月より新に開設したる貯蓄業務は頗る良好の成績を示し昨年九月末現在預入高十九萬餘圓なりしもの最近四十六萬餘圓に達し居れりと

十八銀行增資

株式會社十八銀行にては來る三月一日新株第四回拂込を了したる後直ちに臨時總會を開催し豫て計畫中の增資案たる現在資本金六百萬圓を千五百萬圓に增加の件は大體內定の模樣にて內千三百萬圓は現在株主に割當て二百萬圓は公募に付すること、なるべく尚ほ一部には此際二千萬圓說を唱ふるものあるも同行重役大體の意見は千五百萬圓增資に一致せるが如しと

營業時間短縮
組合銀行申請

京城市內の組合銀行は去る二日付を以て二月九日より公休日を除き營業時間を午前九時より午後三時迄に短縮すべく其筋に申請せるが之れが理由は從來午前九時より午後四時迄なるも爲替關係の相手方たる內地及び滿洲の各銀行は何れも其締切り時刻を午後三時と改定實施せるを以て獨り朝鮮に於てのみ一時間[illegible]務の[illegible]を圖り能率の增擧に勵すれども締切り後の事務整理に徹宵尚足らざること尠からざる實狀なれば此際締切り時刻を午後三時に改め事務の延滯不整理を避けたしと云ふに在り因に該申請書は既に京畿道廳より總督府に進達せられ居るを以て不日許可せらるべし

總督茶菓饗應

齋藤總督は九日午後零時半京城俱樂部に目下永樂町法政研究會に於て開催中の府郡島書記行政講習會に出席中の講習員を招待し茶菓の饗應を爲すべきが目下總督不在中なるを以て渡邊內務局第一課長主人側を代表して出席すべし

政務總監面會日

七日夜歸任せる水野政務總監は病氣全く快からず靜養の必要あるを以て今後一般の面會は每週月木の兩日午後一時より同四時迄の間に於て大和町官邸にて爲すべく當分執務等も官邸に於て爲し登廳せざるべし

東拓小作料處分

東拓の大正八年度小作料現物收納高は約籾二十二萬石大豆六千石雜穀六千石にして取入當時より時々商談に應じ居たりしが今日迄の處分濟高は籾七萬石大豆千六百石雜穀千五百石にして現在高は約籾十五萬石大豆四千四百石雜穀四千五百石なりと尚ほ其處分方針を聞くに主として籾の儘內地にて賣却する趣きにて玄米となし移出するや否やは未定なり

農林會社計畫

京城に於ける趙秉澤、李承錯、高應[illegible]其他鮮內各地の有力者により資本金一千萬圓の農林株式會社設立計畫あり其目的とする所は不動產の賣買農林業經營開墾水利等にて近く認可申請すべしと

東亞日報認可

金性洙、朴泳孝、李相協氏等七十五名よりの出願に係る株式會社東亞日報社設立の件は二月六日附許可ありたるが同社は資本金百萬圓を以て京城に於て鮮文新聞を發刊するものなりと

新設會社

▲木浦海產食品會社 木浦海產食品株式會社設立の件は桂山淺之丞氏外七名より出願の所二月六日許可ありたり同社は本店を木浦に置き資本金十萬圓を以て罐詰其他水產物の製造を爲すものなりと▲鎭海漁撈株式會社 松尾重信氏外八氏よりの出願に係る鎭海灣漁撈株式會社設立の件は二月六日附許可ありたるが同社は本店を慶尚南道昌原郡に置き漁業海產物製造及び其他の業務を經營するものなりと▲高麗窯業會社 李相武外二十三名の出願に係る高麗窯業株式會社設立の件は二月七日附許可ありたるが同社は本店を大邱に置き資本金二十萬圓を以て陶器製造業を營むものなりと

全羅水力電氣會社 東京近藤[illegible]孝氏外六名より全羅水力電氣株式會社設立許可を出願せり

○『朝鮮及滿洲』二月號 [illegible]例に依り有益なる記事多し就中鷲尾[illegible]氏の『朝鮮獨立運動[illegible]』とも云ふべき『[illegible]一致せり』の一文は[illegible]加藤高明子其他憲政會の[illegible]に關する意見の交換より得たる[illegible]ざる意見を紹介したるものにて朝鮮に在るものは內鮮人を問はず一讀の必要ありと信ず

重要電報
號外にあり

人事消息

▲渡邊高等法院長 夫人危篤の報に接し東上中のところ病勢輕快に赴きたるを以て八日夜歸城

▲伊吹震氏(朝鮮製糖重役) 八日入城

▲香稚源太郎氏(釜山實業家) 入城

▲池田魁氏(遞信局事務官) 九日夜退城

▲高橋章之助氏(辯護士) 新[illegible]て大邱出張中の處七日朝歸城

▲ブランド氏(倫敦タイムス記者) 九日朝入城午前中總督府上田通譯官の案內にて昌德宮を參觀し午後今村總督府通譯官の案內にて[illegible]官を參觀同夜東京に向け出發

▲今關壽麿氏(中樞院囑託) [illegible]

▲支[illegible]仲誠氏(全羅南道知事) の處九日夜北京に向け出發[illegible]夜入城巴城館に投宿九日總督府出頭事務の打合を爲したり

寸塵

コルチャック[illegible]してより西伯利は過激派の天下となり孤立して[illegible]た浦鹽も遂に革命黨の手に[illegible]て仕舞つた▲かと思ふと今度はコルチャックの殘黨を率ゐるツベリ將軍がセミョノフと[illegible]西相對してイルクックを攻撃[illegible]領してゐる▲イルクック占領は確實で同地を嚴守し得る事にならば南下した過激派の爲には[illegible]々敗大事件である▲彼等は中[illegible]せられた事になるからイルクック占領軍の形勢は鳥渡變化[illegible]來さぬとも限らぬ▲社會革命黨にもセミストロ派とソリエット派の兩派があつて將來ソリエット派が勢力を掌握し始めて西伯利は安靜に歸するのであらうと想像せられて居る▲であるからイルクック占領軍は未だく大に活動の餘地がある手腕次第では面白い芝居が打てぬでもあるまい▲山東問題は直接日本と交涉せずと鼻息の荒い支那外交界は其實大分行き詰まつて居るらしい▲例の外交問題に藉口して騒[illegible]行を擅にして居る學生等は[illegible]實過激派の手先の觀に本色を[illegible]して來るし▲ではさお隣に[illegible]て外[illegible]會を組織して見ても誠意で事に當る者がないから[illegible]のにならず▲顧みに思つた[illegible]民は病氣だとて引つ籠つて居[illegible]が遂に辭表を出したまゝ[illegible]各省から外交智識のある者を[illegible]京へ呼び集めて評議の上方[illegible]針を決定する相な▲ヤレく[illegible]念の入つた事だまあ充分[illegible]絞つて見るも可かろう▲[illegible]元の火の粉に御用心せぬと[illegible]だ火事が起りはせぬのか

露國委員巴里行

[illegible]

は十四箇國より成り戰時兵力約三十四萬五千にて略常備軍と同じく國家の危機に際しては常備軍の臨時增加に與り是に加はる可し而して一千九百八年に組織されたる特別豫備隊は第一[illegible]より三十八歲迄なりと(倫敦電報)

日本船漢堡着

[illegible]

保險損害甚大
流行性感冒影響

[illegible]狹少且つ資[illegible]時期の[illegible]居る割合に高く[illegible]を買ひ居れば保險會[illegible]一月中旬頃のものに屬するが故に未だ正確なる數字を知る能はざるが大體一月末までに約二百[illegible]

十九萬圓輸移入百三十四萬圓増加し…二百二十三萬圓にして前年同月に比し輸移出七十一萬圓（三十九割）輸移入五十萬圓（五割八…加した…る爲にして輸移入に在りては綿絲及び日本木綿は多少減退した（る）も一方に於て砂糖金巾軌條小

●輸移出重要品
▲米穀　は輸移出額六千九百三十萬圓にして全部鐵道運帶便にて阪神及び東京方面に移出せ…送し釜山に於て…ひたるも本年は大半當所に於て通關したるを以て俄に仁川街激増したる所以なり本月中平均市價…
▲綿絲　は輸移出額二十四萬圓…にして前年同期に比し十倍餘の激増なり右は前年同月は釜山にて…輸移出手續きを爲したるも大阪に輸送せられたり
▲牛皮　は輸移出額六萬圓にして全部片倉組及び朝鮮綿絲上田の製品にして何れも横濱に輸送しも今後は引續き輸送增加の見込なり
●輸移入重要品
▲砂糖　は輸移入額四萬四千圓…好の結果なり相場は…七圓五十錢にして前年同月に比し二十圓方の昂騰なり
▲金巾　は輸移入額生金巾三十…に購買力増加の爲需要激増の結果にして本月中平均市價飛大二十一圓九十錢エイ二十七圓五十錢を唱へたり…設の爲移入せられたり
▲其他　小包郵便六萬五千圓鐵道小荷物九萬二千圓の入荷にして前年同月に比し前者に於て四…延す…物扱增加の傾向を呈し布帛類及び其他の諸雜貨類大部を占めたり（大邱）…一回を五月…盛況を呈れり

鑛物界の近況

大阪支局　一記者

◎銅、鉛及び亞鉛等の各鑛物は歐洲休戰以來相場暴騰の刺戟を受けて市況暫騰し銅百九十圓、鉛二十三圓五十錢、亞鉛二十七圓七十五錢と硬調を呈せしが其前途如何なる趨勢を辿るべきかを概觀せん

◎錫は大阪建値段に換算して新嘉坡産二百圓濠洲産百九十二圓瓜哇產百八十六圓を唱へ香港及び廣東は當市場と同時なるも漆品は相場立たず紛議錫は何分在荷庫のため買氣相當存在し居れば過ぐる大正七年十月の最高値二百五十圓の出現は困難なるも尙ほ一段の引締りを呈するに疑ふ能はざるべし

◎鉛は産地濠洲に於て鑛山技師の同盟罷業をなせる爲め生産減退せしに加へ濠洲沿岸航路の船員並に荷役人夫の同盟罷業は鑛送不圓滑なるに因り濠洲間の船腹も逼迫ならざるに因り倫敦鉛相場の益々硬調を呈して二十八圓以下にて輸入絕對に不可能なる模樣なれば前途安値を望まれざるべく更に亞鉛も米國市況の頗る強調にして三十圓以下にては輸入は到底見る可きの由なし

◎金屬鑛業の好況を呈せるに際して石炭礦業、石油礦業は何れも前途の好調を以て迎へられ殊に石炭は輓近需要の著しき發展に伴なひ需給の關係上炭價暴騰して空前の殷盛を極むるの有樣なるが此趨勢を以て進まば世界的石炭の大缺乏を招來せざるにも限られざるの形勢を示せり

◎石油界も亦戰時以來軍事方面の新需要起り商品としての市價は一層昂騰すると同時に一般需要激增の結果常に市場は品不足を訴へ居れば今後經濟界の狀態にして急變なき限りは益々漸騰を呈すべきは疑ふべくも非ず

◎更に本邦國際商品たる銅に就いて見れば現在の市價は在來の最高最低の平均率を超過し居りて決して景氣の不勢と云ふ能はざるも時代の思潮の變化は世界各國勞働問題の喧囂を醸め就中鑛山の現業地が人跡未到の深山にありて運輸交通の途なき邊陬の地なれば從事員の衣食其他必需品の供給運搬に多大の經費と設備を要すれば勞働問題に伴ふ賃金の昂騰は益々生産費の膨脹を呈し居れり

◎現に本邦一流の鑛山と目せらる、古河所有の足尾銅山の如き採鑛精錬等百般の設備缺如する所なきものに於てすら尙ほ製品一百斤に對し生産費五十圓以上を要する有樣なれば金屬鑛業界は一般に苦境に沈淪し居れるは之れ亦疑ふべくも非ずして金屬鑛物類の昂騰當然の歸結と云はざるを得ず

一大信託企畫　資本一億圓

我が信託界は事業の性質を諒解せざる結果にや兎角不振を聞く事久しきが今回銀行界を相手として資本金一億圓の信託會社を創立せんとし創立委員長として臺灣銀行山成喬六氏は創立事務開始せる趣きなるが銀行業者の間に於ても相當贊成の意を有するものありと言へば近く其の發表を見るに至るべしと（大阪）

有望なる間島米　收穫は逐年異數の增加

沃野茫々たる間島の平原に於いては咸鏡地方より移住せる朝鮮人に依り明治四十一年始めて稻の作付を試みられて以來漸く今日の如き盛況を見るに至り昨年中間島一圓に於ける作付反別は合計五千三百三十三町五反

實收高は　八萬餘石に達し居れり即ち其地方別左の如し

地方別	作付反別	收穫高
茂山間島	一四七、二町	二、二〇五石
會寧間島	九七、九	一、四〇六
鍾城間島	四、九	八六
北都所海 關河以南	二、七四七、八	四一、二二七
同 以北	一、五九四、〇	二三、七六〇
嘎呀河流域	七四四、七	一〇、四七一
合計	五、三三三、五	八〇、〇〇〇

而して其集散は龍井村二萬六千石局子街八千石二道溝新市場二千石三道溝一千石等にして現今に於ては

間島産米　は間島內住民に依り悉く消費せられ尙ほ多くの不足を告ぐるより內地及び朝鮮より輸入しつゝあるが昨年來輸入穀價著しく高騰せるに拘らず同島產米は四十圓內外の安價なる爲め益々其需要加はるの傾向を示し居れり斯くの如く間島は稻作上自然的要素を具備せるの結果將來水田の開拓さるゝに伴れ

米稻品種　の改良に意を注ぎ漸次收穫の增大するを得べく現今の如く他より米穀の供給を仰ぐの狀態を脫し却つて間島米が海外市場に現はるゝに至るも亦遠きに非ざるべし

肥料界の革命

大阪化學肥料及び日本含窒の合同に就ては既報の如くなるが愈々來る二十七日兩社總會の上合併に決定せるが更に大日本人造肥料は久原鑛業と提携し多木肥料を合併し一大肥料會社を起さんとの議あり夫々進捗中にあるもの、如く化學肥料原料として目下最も缺乏を告げ居るは硫化鐵にして各肥料會社共困難の折柄久原鑛業の硫化鐵提供は大日本人造の一大福音とも云ふべく關西に於ける多木肥料の聲價と共に肥料界の一縱斷策を爲したるが目下多木肥料に對し三百萬圓にて加古川工場買收の交涉開始したるも多木は果して該交涉に應諾すべきや否やは疑問なるも著々該方針を以て進捗しつゝあれば近く一大會社として實現すべしと（大阪）

對支借款進捗

過般來東西兩シンジゲート銀行間に於て擬議を爲せる對支借款に就ては其後著々進捗し日英米佛四國借款團中日米兩國に於て借款金五百萬磅を折半し各市場にシンジゲート引受けとして發出さる、事に決定近く發表を見るべきか來る二十日は舊節季に相當するを以て當日前に於て交附すべき筈なれば茲四五日中に確定發表の筈也（大阪）

大連豫算膨脹　●自動車課稅方針如何●

大連市九年度豫算に就ては既記の如く市理事者の手に於て編成を了り目下各常任委員の議に附せ居れるが然る後市會に上程の運びとなるべきが本年度豫算は經常、臨時兩部を合する時は今年度豫算の四十萬圓に比し約四倍卽ち百六十萬圓に膨脹せり之が財源としては家屋所有稅、特別稅附加稅、自動車稅、遊興稅等改正等に依るべきが茲に注意すべきは自動車稅なるが市當局の意見は斯稅新設に就き奢侈稅の意味なるか又納稅上の均衡を保つと共に財源を得るにあるが若し前者にありとせば現在大連の自動車數は百三十臺中自家用は四十二臺に過ぎずして徵稅額たるや僅々言ふに足らざるべく果して如何なる見地より課稅するなるや（大連）

大連取引創立　●理事長小泉策太郎氏●

五日大和ホテルに於いて例の株式會社大連商品取引所新創立總會が行はれ創立委員長小泉策太郎氏の創立經過報告あり、卽ち資本金一千萬圓四分の一拂込金二百五十萬圓及び額面超過金二百四十五萬千四百十八圓にして創立費は定款規定は五萬圓なるも、自然增加にて二十一萬圓を要せし旨を述ぶるや株主中稍物論を見んとせしも結局承認して役員選擧に移りたるが、理事長には豫定の如く小泉策太郎氏、常務理事に門田新松氏、株式部理事に森美文氏、商品部理事に吉田豐次郎氏、其他重役には森上卯平、中村敏雄、臼井熊吉、郡常純の諸氏にて、監査役には憲政會代議士の降旗元太郎氏及び池田裕二、雄本堯四郎、古財治八、平作周氏等當選せり（大連）

安東縣の建築界　本年の諸工事

●異常の繁忙を呈せん●

昨年來非常に繁忙を極めたる安東縣の建築界は物價騰貴の甚しきにも拘らず本年度も解氷早々着手せらる可きもの頗る多き見込みにして滿鐵安東工務所の諸建造物約二百五十萬圓と見るべく諸會社民間に於ても約二百五十萬圓乃至三百萬圓と見るべき料十分なり理由は各種銀行會社の創立及び諸工業の勃興に非因すると同時に住宅側に於ても現任の大部分は何れも軍政時代に建設せられたるものにして所謂急造バラック式多く是迄忍ぶべからざる處を忍び來りたるも年處の經過すると同時に昨年來安東縣の經濟界は頗る膨脹し來り上中下の各階級を通じて相當の利益を擧げ最早住宅の狹隘不潔等に忍び能はざる程度に到りたるこの諸原因にして勞力工賃の高騰の如きは敢て意に介するもののなき狀態にあり目下坊間傳へらる、もののみ擧ぐるも鴨綠江に製紙會社約三十萬圓、鐵路交換五萬圓、安東民團役所の社宅約七萬圓、公會堂二十萬圓、東亞公司の製絲場十萬圓、染工業の工場五萬圓、坑木會社二三萬圓、醸造會社五十萬圓、葡萄酒會社三十萬圓、安東銀行滿洲出張所、滿洲商業銀行同所出張所約七八萬圓等にして一二萬圓の小工事は解氷當時より締き結氷期まで通じて頗る多數に上るべしと觀測せらる（安東縣支局）

邱營間道路修理

大邱統營間を通ずる二等道路の中統營昌原間に於ける一部橋梁の腐朽せる箇所あり之が修繕につき經費は元來國庫の支出を求むる必要上聊か遲延するの餘儀なき有樣なりしも既に其支出を得たるに就き必ず本年度內に工事修理を結了すべく工事の進捗を急ぎつつありと（馬山）

屬屋の籠

隈汀生

聯合國對露國の現狀

「聯合國對露國の現狀」を試みに卑近の例を拔きて、茲に和泉屋などいふ親類一族ありて、大英（ハナブサ）佛光寺、大米屋、表面には親善を裝ひ、內心には互ひに他家の繁榮を妬み、あはよくば其家の財産までをも我物にせんとの慾望を抱きながら、ゝ國した事から、各自資本を出して一大投機事業を企てたるに、此の時大和屋といふ小成金は、親類中の金持大米屋より、御互ひに金六千圓づゝを出さうではないかとの相談ありしに、大和屋は何を見込みてか、他家の思惑をも顧みず、自分のみは七萬圓以上の大金を投じたり。然るに元來馬鹿物共の計畫なれば、此事業は散々の失敗にて、到底破產の他に策無きに至りたれば、此石に勸誘い英、佛光寺の兩家は、早く見切りをつけて、其の持株を投げ出し、次いで大米屋さへも其事業より手を引けるに、唯大和屋のみは、眼先が見えず、それに身分不相應に自惜しさに、人の笑ひも顧みず、慾强く、又今まで投じた資本の惜しさに、家內の意見にも頓着なく、これからは大米屋の差出口なきを幸ひに、更に獨力で此の事業を引受けんとしかけて居る。今に他の一族親類共、就中大米屋が、此の生意氣な大和屋の大失敗を見て、嗤や喜ぶことであらう。

筆のまに〳〵（二ノ上）

世に慾の深い馬鹿ほど困るものはない。△正誤　前回の二段目一七一七年は一九一七年の誤植

今日は人の姓名に就いていろいろ思ひ出るまゝを順序もなく書き並べてみよう

◎讀み難き姓　世には隨分讀み難き姓あり東海林のシヨウジ、妻秋のナカバ、利光のカガミ、搗要のセガイ、一口のイモアライ、楊櫨のハナフサ、苗口のノゾキ、又はノゾキ、調所のヅシヨ、迫田のセリタ、五月女のサオトメ、新納のシニウ又はニイロなど、擧ぐれば限りも無い。余の知り人に角田眞平氏（竹冷宗匠）といふのがあつたが、他人は皆ツノダと呼びゐたり。されど是はスミダにて武藏に角田川の名あり、駿河にも角田の地名がある。諸人も我姓はスミダなれども、他人皆ツノダ〳〵と呼びて殆ど通稱の如くになれば、今は詮方なく唯人の呼ぶに任せたりと語れり。今日我國の財政家として名高い坂谷男爵も、世人はサカタニ〳〵と呼べども、實はサカヤなり、これは亡友大內靑巒の談なり。大內氏は男爵の父なる備前の儒者坂谷素先生と懇意の間柄なりしといへば、此言葉に間違ひは無からん。又大阪天滿の舊家に栗花落氏といへる人あり、是はツユリと讀むのださうだ。何故かといふに、梅雨に入れば栗の花が落ちる、それだから梅雨入（ツユリ）だとのこと、全で判じ物の樣である。

◎己の志望を表す姓　豐臣秀吉が織田氏に仕へて未だ十分に已が立身の志望を達し得ざりし頃、心に丹羽、柴田二氏の名望を慕ひて、自ら羽柴と稱へしことは人の普く知る所なるが、之と同じく、かの近代の豪傑岩崎彌太郎を輔佐けて所謂三菱王國の基を開きたる一人物、豐川良平も、豐臣、德川、張良、陳平の四人より己が姓名を取たりとか。今を距ること明治三十一年六月三十日、大隈、板垣聯立內閣（世に之を隈板內閣と云へり）の成立せる時、一躍司法大臣の椅子を占めたる大東義徹は、近江彦根の生にて近江西鄕の綽名を得たる人なりしが、本姓は小西なりしを、小西にては面白からずとて、反對に東と改めたりと。余は其頃に東京の司法大臣官邸に於ける就任の披露に招かれたるが、先生如何にも得意氣に見受けられたり。

×　×　×

資本金壹千萬圓　頭取　安田善三郎
京城本町二丁目
株式會社 百三十銀行京城支店
電話長五八番　振替貯金京城一一九四三
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲替取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

たんせきで困る人はぜひこの藥をのんで御覧
どんな重いたんせきでも一日で治ります
又藥ぎらいな小供でもけが甘い水藥ですからよろこんでのみます
咳止の水藥　鎮咳液
定價　二日分金參拾錢・五日分金五拾錢
八日分金八拾錢・十五日分金壹圓廿錢
どこの藥店でも販賣して居ります
發賣元　大阪市北區相生町　大島豊盛堂藥局
電話東四五七七番　振替大阪五一貳七番

◎神經衰弱　◎腦病專門　◎精神病　◎ヒステリー（入院隨意）
福岡腦病院
福岡市外千代町（大學前）　電話二三三〇
▽汽車……吉塚驛　▽電車……大學前　下車

佐藤ライトの西瓜糖
じんぞう炎と淋病、消渇で苦しむ方は時代の要求に應じ新發見に係る本劑を服藥し早く病苦を脫せられんことを
本劑は西瓜中に含有する一アルカロイド樣有効成分を破壞せざる樣化學的に製したるものにして絕對に副作用なし
注意　近時同名粗惡品を押賣する奸商ありこれ等は一種の有害品なる恐れがあるから御買求めの節は必ず佐藤ライトの西瓜糖と御指名被遊度
◎定價　小壹圓、中貳圓、大參圓、徳用五圓、拾圓　送料內地十八錢、海外四十五錢　御注文の節は必ず前金に願上候
本舖　大阪市東區瓦町三丁目　佐藤ライト商會　振替大阪二六一四八番
全國各藥店に販賣せり

痔疾專門
京城久枝肛門病院
院長內地出張中の處十九日歸院
京城明治町二丁目（本町より入る中央）　電話一一〇二番

レート白粉

お化粧は上品なほど美くしい

▽同じやうに白粉を附けても、其使用の白粉で、お化粧が上品にも、下品にもなります。舊式の白粉なぞは只白く附くばかりで、何の美くしさも厶いません。然も眞つ白に塗り立てたのは、どんな贔負目で見ても

▽決して美くしいとは思へません。却つて厭な氣持が致します。お化粧は上品に出來て初めて眞の美くしさが發揮せられるので厶います。レート白粉は尤も此点を研究して製造されたので厶いますから、第一に

▽地肌を整へ根本を良くして置き、そして白さが浮き出るので厶いますから、少しも無理が厶いません。即ち自然に適つてお化粧が出來るので厶いますから、お化粧榮えは上品で奥床しく、然も落附きがあつて

▽お化粧崩れなぞが致しません。其上、レート白粉の白さは、他の白粉と違つて床しい色澤が厶いますから、殊に美くしさに「精彩」が厶います。白粉一つでお化粧が良くも惡くもなりますから、何處に一点の難もないレート白粉を選むで御使ひになつて居れば、常も上品で美くしいお化粧をして居られます。

◎御參考
地肌から整へるレート白粉は、此節の寒さにでも肌荒れを防ぎます是等の實驗は常に三越のお化粧室で試されて居りますから、御ついでに御覽を願ふと、よい參考になります

本舖　東京 大阪　平尾贊平商店

赤旗が飜つて
浦鹽が社會革命黨の手に歸したとき
ペンザ號の乘客　一柳洋行店員　岡田氏談

ペンザ號にて敦賀に着した一柳洋行店員岡田氏は語る『本船は三十一日出帆の筈であつたが此時浦鹽は社會革命黨の手に歸したので革命軍の兵が吾々の船に來て陸上との交通を一切遮斷し萬一社會革命黨の命なく出帆せば直ちに砲撃すべしと言渡し歩哨は舷門に立つた此の騒ぎに船長機關長は引致せられたらしく船員の多くも家族の身の上を心配して船を降りたが歩哨は別に咎めなかつた斯て嚴重な警戒の下に一月二日と過ごし二日午後六時出帆したが其の時一箇小隊許りの兵が機橋に來て出帆を見届けた私は此船に乘つては危險では無からうかと思つたが大切な荷物を積込で居たので降りる譯に行かず其儘船中に居た航海中別に變つたこともなかつた出發當日浦鹽市内の各所には赤旗が飜つて居た（敦賀電報）

一年志願兵注意（二）
手續き其の他に就て
第二十師團司令部附　中馬大尉談

△一年志願兵の入營期日に就て　將來四月一日でも差支ないもの、樣に見解する向があるが此規定は大正十年四月一日以後入營するものに適用せらるゝのであつて普通一年志願兵の入營期日は十二月一日である然らば四月一日入營を許可せらるゝものは如何なるものかと云へば左の各號の一に該るものに限られてある而し軍事上其の他の必要に依る四月一日入營せしめ難きときは十二月に繰下げ又は繰上げ入營せしむることもあるものである

一、一年志願兵たらむとするものにして志願の年の十二月一日迄に二十歳に達せざるもの願ひに依り身體檢査を受けたるもの

二、在學の故を以て入營を延期せられたるもの入營届けを差出したる年の十二月一日より其翌年三月三十一日迄に在學の事由止み入營し得るもの

△一年志願兵の服役に關する費用及び其の納金に關する手續きに就て　朝鮮では其金額等に差異はないかと伺出の向きもあるが朝鮮は内地と異なり外地であるから百二十九圓と規定せられ服役する年の十一月三十日迄に納付することになつて居る四月一日入營すべきものにあつては其前年十一月三十日迄に納付せなければならない、納金手續きは從來と差異なく該人徴收官たる當該師團經理部長の納入告知書に依り納入すれば宜しい、然らば朝鮮の軍隊にも一年志願兵が入營し得るかと云へば一年志願兵條例施行細則では既に入營しても差支ない事になつて居る同兵は陸軍大臣の一年志願兵配當表に依て決定するのであつて本年度は未だ之が配當を受けてないから入營して居らないが一年志願兵の服役に就ては本籍地の師管内の軍隊に於て入隊するを立前とするか寄留地師管の軍隊に於いて服役することも出來る其の他朝鮮に在るものにして其の地附近の軍隊に於て服役せんとするものは志願の際又は入營届を出だす際願書に其旨記載して差出せば宜しい、旅費に就て一年志願兵と雖も身體檢査の際は一般壯丁と同じく徴兵旅費規則に依り旅費を支給せらる其の旅費は居住地より檢査地迄であるから例令京城に在留するものが鄕里鹿兒島に歸り身體檢査を受けんとすれば京城鹿兒島間の旅費が支給され又水原の者が龍山に來て檢査を受けんとすれば水原龍山間の旅費を支給される筈である然し一年志願兵となつて入營する以上は入營旅費歸鄕旅費は支給せられない、服役中は給料も支給されない又旅費は本籍地市區町村長に請求するを立前とするか前渡しを受けざれば出發し能はざるものは居住地所管の道廳に請求し前渡しを受くることを得るのである

大火後報
平壤南門町
殉職消防夫は組葬となる

六日夕刻平壤府碑九里（南門町二丁目）に於て約一町餘に亘る大火は既報の通りなるが右につき更に詳報せんに火元は同里七十九番地米商金明哲方にして（昨紙洪燦奎させるは誤り）恰も同家々人は夕食の爲め店舗を盛成河（一四）に留守居をせしめたれば已に日沒の頃とて成河は洋燈へマッチにて火を點じ後マッチの燃殘りを何氣なく邊に捨たれば右マッチの燃殘りが十分消え居ざりし爲め附近の紙に燃移り遂に大事を惹起するに至りたるものにして遂に死者三名負傷者數名を出すに至れり

殉職消防手　橋本庄平氏

右大火に際し其職に殉じたる府内消防組消防手橋本庄平氏の殉死せることなり記者が同氏の寓居なる府内〔町〕百七番地に其の家族を訪へば妻のリヨは涙と共に左の如く語る『色々御親切に有難うございます　あんまり意外の出來事で只氣がボーッとして今の處どうしてよいかわかりません、當夜夫は夕飯をすますなり出掛けて行きましたが間もなく周章たゞしく駈けて歸りましたので何事かと訊ねますと南門町が火事だから行かねばならぬと云ふ内にも氣が急くらしく〔慌て〕た様に帶も結ばずその上からズボンを穿いて出て行きましたがそれが此の世の別れになるのだらうとは今から思ふとモウ胸が一杯になつて』と泣き〔伏〕して語り居たり尚

平壤警察署　長は特に署員より弔慰金を徴收し遺族に贈與すべく盡力すると共に消防組々葬は九日午後一時より消防組々葬に決せり

家庭と社會
火災と消防（二）
火災度數も損害額も前年より增して居る
京城消防主任　小熊警部談

今内地に於ける消防自動車喞筒の配置を擧げますると

東京　五〇	大阪　六	京都　二
横濱　一	神戸　二	名古屋　二
函館　一		

ですがまだ京城には自動車喞筒は一臺も備へてありませぬそれ故私も抱負を云ひませぬ現在火事場に出動して居る自動車あれは水管自動車と申して水道の消火栓を使ふだけの能力しか有せぬものですそれと自動車として破壞隊用の破壞自動車がある丈けです喞筒は八年前に東京から購入した

蒸汽喞筒と　明治四十五年に外國より取寄せたガソリン喞筒がありますが蒸汽は馬力ソリンは人軌なので共に最早用途過りの組です。要するに京城の消防の水を用ふる消防具の稍々敏なるものと申したら水道に用ふる水管自動車だけです水道は御承知の通り一定の高さ以上には上りませぬ。本町通や旭町通の

水道水壓は　約六十磅で實際の使用噴射距度は七十尺に昇りませぬ之を水管を曲折して路次に引けば益々抵抗を多くして勢力を減じ同時に數個の消火栓を使ひますれば又益々衰へます。ですから三階以上の家屋又は延燒の擴大した火事を消すと云ふ事は出來ませぬ

京城日報社、總督府、總督府醫院、本願寺、佛蘭西教會、朝鮮ホテル公會堂、高等女學校、中學校、病院、南大門通り、太平通り、鐘路防の銀行會社等の大建物其の他高地にある家は水道では消すことの出來ないものです。恥すべき事に先年若草町の火に水道消防では九死の苦み背め御鄕の火災に失敗し外國人經營なる西大門外の高地協成神學校で恥を曝し昌德宮の延燒で損害を被り僅に成功を見ず又貞洞ウエルヂ氏の火災に

水道の勢力が微弱なので困難しました。其の上京城水道は元來が小規模ですから給水上の都合で時々斷水します。斷水と申しても水道水の全く無くなる譯ではありませぬ水池の水量が餘りに減じた時等翌日の給水に差支る様でも大變ですから一旦給水を停止して其の間に配水池の水量を回復するのです。ですから斷水の時は水道課からも水栓番人を消防に詰させさせまして火災報に接すると同時其の方面の水栓を速かに開く樣に打合して居ります

下關へ天然痘

下關市奥小路〔　〕井原〔　〕方職人内藤俊夫（三二）は五日天然痘と診定され傳染病院に收容せられたるが同人は最近奉天より歸來發病したるものにて同地方より病毒を持ち歸れるものの如く當局及び一般市民は恐慌し居れり（下關電報）

府内の火事

三日午後西時十七分府内昌成洞九番地〔　〕方より發火し〔　〕又四日午前零時五十分鐘路四丁目六番地菓子製造業黑川代藏方より發火したれば常備消防隊馳せ付け直ちに消し止む原因は〔　〕工場より發火したれば消防手馳せ付け即時消し止む原因は工場の火の不始末にて損害は少の見込なりと

義太夫界見聞

京城の素人天狗連〔illegible〕

慰問袋募集
國境僻遠地守備兵憲兵警察官

一、一人一袋以上金錢なれば一口一圓以上
一、金錢寄贈の分は本社に於て適當の物品を購入し袋に收むること
一、分配送附方法は夫々所屬官廳に寄送し適宜一任すること
一、募集は京城日報社每日申報社一圓とし本社支局及販賣店等に於て同地方の分を一括して本社に送付し來るものとす
一、寄贈者は袋數又は金高を新聞紙上に發表し領收書に代ゆ
一、募集は二月末日を以て締切りとす
一、袋は必ず破損しなからざる木綿類を以て可とす手拭等ならば袋包利用し得て宜し
一、寄贈者の住所氏名を記載し袋内に入れ置かれたし
一、袋に入るべき品物は大略左の如き物を最も可とす但し破損し安きもの、ぬれ物、汁物は絶對に不可也

書籍、雜誌、日記帳、雜記帳、半紙、西洋紙、巻紙、封筒、名刺用紙、官製葉書、繪ハガキ、郵便切手、ハガキ類（切手を貼る事）、下駄、靴下、猿股、腹卷、手拭、ハンカチーフ、石鹸、齒磨粉、楊子、妻楊子、其他防寒用具、タバコ類、スルメ等を始め乾魚類、鰹節、乾菓子類、豆にて製したる菓子類、ミルクキヤラメル等、番茶類、砂糖、味の素、粉末ミルク、防藥品（水藥にあらざるもの）人蔘エキス、ガーゼ、脱脂綿等

慰問袋取集場所

平北	安東縣支局　義州鈴木文明堂	平南	京日平壤支局　平南毎申支局
咸南	咸興毎申支局　元山西販賣店	江原	春川毎申支局
京畿	京日仁川支局	忠北	清州毎申支局
慶北	京日大邱支局　大邱毎申支局	慶南	京日釜山支局　晉州毎申支局
全南	光州毎申支局　木浦加藤販賣店	龍山	京日出張所
咸北	鏡城毎申支局　清津北鮮日報社	黃海	沙里院山本販賣店
忠南	公州毎申支局　京日太田支局	全北	京日全州支局　群山同支局　裡里田中販賣店

京城日報社
毎日申報社

商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行監査役〔　〕ハ大正九年〔　〕月〔　〕日死亡ス
右大正九年〔　〕月〔　〕日登記
株式會社〔　〕
右大正九年〔　〕月〔　〕日登記
京城地方法院　水原支廳

英國ジョナス會社製鋼鑢
平板　鐵板
京城本町一丁目
佐野彥金物店
鎖鑰品工具

風引には
大學病院　撰藥方劑
KAZEPIRIN
カゼピリン
本舖

京日案內
電話譲り物有り
活版印刷工募集
朝鮮軍司令部
櫻葉賣出し
島屋販賣部
集金人（婦人ニ限ル）及外交員募集
京城南大門通　朝鮮及滿洲社
古本高價買入
本町二丁目　文光堂
年金恩給
京城永樂町　江州屋本店
柳行李革鞄專門
但馬屋
藥店譲
醫師助手

洋種蜜蜂豫約分譲
蜂蜜販賣
弊場産純良
朝鮮慶北達城郡論工面
白旗農場
養蜂部

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから
卸値が安いです
京城本町一丁目角
古城贊化堂
電話一〇二番　振替七三七番

內科　胃腸病科
石川醫院
京城本町一丁目
電話一二七二　一三九〇番

高周波電氣治療
KS式デアテルミー
療法　透熱・紫外線・放電　X光線・冷灼・美容
適應症
關節諸病、諸神經痛、諸リウマチス、胃腸諸病、肺炎、肋膜炎、喘息、糖尿病、夜尿症、子宮及附屬器病、痳病、腺病、睾丸炎、男女生殖器不能、痔核、脚氣、發育增進、手足冷血症、便秘、下痢、諸皮膚病、胃擴、齒痛、耳鼻咽喉諸病、男女生殖器病、肛門病、痛腫等、諸腦病、頭部皮膚病、感冒、肺結核、オゾン發生、空氣殺菌、耳鼻諸病等・人體透視診斷、レントゲン治療等、外科無血手術、美顏法、あざ、ほくろ、いぼ、いれずみ等の除法
時間　每日自午前十時至午後五時
費用　金拾圓　金貳圓迄
京城日報社代理部

眼科專門
江頭眼科醫院
京城明治町東拓橋（電話一〇四四番）
日曜祭日午後二時迄
江頭富雄

優等淸酒
福岡縣三井郡山川村
釀造元　冨安本店
京城永樂町二丁目
發賣元　冨安支店
電話長一〇三九番　振替口座四三九番

入院隨意
片山內科醫院
京城南山町二丁目六番地
電話一九五一番
片山信夫

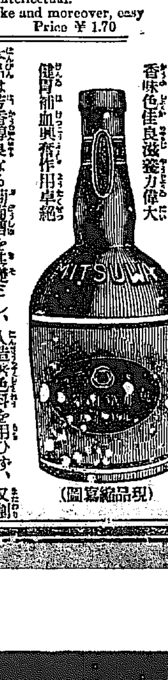
資本金四千萬圓
拂込濟資本金參千萬圓
積立金四百貳拾壹萬八千圓
總裁　美濃部俊吉
朝鮮銀行
預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候並朝鮮滿洲及浦潮斯德
右ノ外倫敦、紐育、巴里其ノ他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual.

Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated.　Price ¥ 1.70

食慾催進榮養改善に効力無比なる理想的滋養料
ミツワ規那鐵葡萄酒
香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絶
定價　壹壜　金壹圓七拾錢（內地以外は關稅運賃を加ふ）


（現品縮寫圖）

本品は芳香醇良なる葡萄酒を基礎とし、人造著色料を用ひず、又削水等の增量行爲を加へず、純良有效なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂ひなく規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての效力を遺憾なく發揮し、完全なる吸收性及同化性を併有し、而も不快の臭味毫も之なく、天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、發育不良、慢性の發熱並に下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並に病後の衰弱、一般の虚弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり

▼如斯人はミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし
一、食慾の進まぬ病人
一、營養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是れと云ふ病氣は無くても何となく弱く感じ
一、胃に罹り易い人
一、産前産後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色蒼白く活潑ならぬ人
一、所謂腺病質の人
一、腺病即ち瘰癧に罹つてゐる人
一、頸細長く痩せ咳嗽や痰の人より多く出る所謂結核性素質の人
一、下痢の永く續てる人
一、萎黃病など血の病氣に罹つてゐる人
一、肺結核や腸結核、肺尖加答兒や肋膜炎、其の他結核性の病氣などに永く苦しんでゐる人
一、右の如き病氣で衰弱の永く續いてゐる人

藥種賣藥品目錄御申越次第送呈　ミツワ石鹼本舖　東京日本橋區橘町　丸見屋商店

MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS.　100 tablets ¥ .70　500 tablets ¥ 3.03

This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng an infallible remedy from ancient time to the pressent. As it contains Iodine, it is efficacious for aneurism, arteriosclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedateness.

人參に更に有効藥を配合せる人參劑の最高權威
ミツワ複方人參錠

主治
動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臟肥大、脂肪心、心臟內膜炎、心臟炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、榮養不良、精力減退、老衰。

定價　百錠入金七拾錢　五百錠入金參圓　內地以外は關稅運賃を加ふ

（現品縮寫圖）

本劑はミツワ化學研究所に於て實驗的に研究せる人參を主藥とし之に沃度及臭素劑を配合せるものにして、人參は鎭靜、催眠、利尿、興奮、强壯等の諸作用を呈し、沃度劑は變質作用を具へ、病的産物の吸收並に排泄を促し、健全なる細胞を新生せしめ、且血管壁に於ける石灰沈着を防ぎ、血液の粘度減少及び血管の擴大を誘起し、臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並に運動裝置の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血をも治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及び諸種の心臟疾患に卓効を擧げ、腎臟炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、榮養不良並に貧血の諸徴を回復し尚老衰を防ぎて能く精力を增進する等の著効を奏す

ミツワ複方人參錠適應諸症候
一、心悸の亢ぶり易い人
一、心臟部の緊められるやうな人
一、心臟部の苦しい人
一、心臟部の痛い人
一、心臟に故障のある人
一、呼吸の促つて苦しい人
一、胸の內の苦しい人
一、中風中氣の人
一、半身不隨の人
一、卒中を豫防したい人
一、動脈の硬くなつて居る人
一、手足の冷ゆる人
一、水腫のある人
一、身體の倦怠い人
一、筋肉萎縮んで居る人
一、皮膚弛むで居る人
一、顏色の蒼褪て居る人
一、頭痛に惱む人
一、眩暈に苦む人
一、時々氣を失ふ人
一、元氣良く活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、神經衰弱の人
一、血の道の人

連絡船上陸客　〔illegible〕

氣象日報（二月九日）

天氣豫報　自二月九日午後六時至二月十日午後六時

決勝線へ　廿周滑走決勝に優勝せる金相龍君

同寺町、西村重三郎、藤田貫太[illegible]吉原興次、二等（三五名）金久正舍、藏、柏井英一、清水榮一、谷口[illegible]義、津浪喜吉、同あさ、同久米、上半三郎、外人四名、三等一四〇名（半）尾崎しけ、同ふみ、七條賀太[illegible]田盛茂、後藤久吉、中溝敏、平林[illegible]七日朝入港博愛丸[illegible]郎、竹花榮、近藤信一、同やよ、江きみ、波多野龍介、田城作元、[illegible]同みし、三田昇之助、遠藤千代、[illegible]八日朝入港高麗丸[illegible]二等船客一[illegible]二名、諸富俊吉、大澤淸[illegible]千代、増田つや、小川まさ、森田[illegible]伊助、小笠原常助、石正一郎、須[illegible]井通亮、松永つミ、同みよ、同通館[illegible]根正一、野村記一、梅庭卯二郎、[illegible]

何をしに!!何處へ?

先づ第一線を承り

京電の車掌となるの記

節分の夜の京城神社へ　闇の中に怪しき女

（其四）車掌休憩所に於ける話のいろ／＼　野崎テルミ

殿が出來た記者は大分元氣附いて義州通線、黄金町線、本町線を乘廻したが至極平穏無事で何の得物もないので車掌服で本町五丁目からノコ／＼

京城神社へ 參拜する神信心も世間のアラ捜しでは罰あらたかな神樣だけに寧ろ神罰而恐るべしと拜み奉りもした本町三丁目の附近で大黒頭巾を被つた男が一升桝の煎豆を捧げて各戸を廻り一錢二錢と貰ひ歩いてゐた妙な職業も有つたものだ。カフエー、エビスの角から京城神社へ爪先上りに登つて行くと節分の夜だけに人雪崩れがゾロ／＼續く記者も人波に入つて行く社頭の露店には[illegible]氣分が漲つてゐた

社務所の前 を通り抜けて鳥居を潜つて社頭に立つて茲も掌を合せた人山で一ぱい記者も財布を捜つて一錢銅貨をポンと賽錢函に投げ入れて鉦を[illegible]
『穴賢、神罰見しめ給へ……』
月並に掌を合せて參拜し社側の御神籤函へ近寄ると茲では老人や子供や職人體の男が先を爭うてガラン／＼と神籤函を振つて居るのでした。
『叔父さん今度は私の番よ』
『ヨシ／＼俺が代りに引いてやる』
『モシ、私は最う五人も待つてゐますよ』
『ホラ、十四番だ』
記者も

神籤を引て みようと思つたもの、到底鬮くは神籤函に近寄る事も出來ぬので即座の機智で今出た十四番の權利を尊敬して一目散に社務所に駈付けて十四番の神籤と鬼打豆を頂戴し併せて金六錢を三寶へ奉た神籤は第十四番半吉とあつて、冬枯の草木もいつか春くれば　この青葉を見るぞ樂きことあり　御神託は概して有難からぬ御示しだ歩きながら鬼打豆を數へると一袋には十三、一袋には七ツしか入つてゐなかつた、急に晴闇の中の分隊止まれの大聲で吃驚すると總督府の

衛兵交代だ 何だ莫迦々々しいと小さくなつた膽玉を更に大きく引伸ばしてダラ／＼道を降て南山本願寺の境内に起つた本堂の廊下の暗で一人の女が何か拾つてゐる……性惡說を主張する記者は人を見たら泥棒と思へ式で見てゐると此奴テツキリ賽錢泥棒に違ひないと睨み凝すと其女は本堂に踞つて合掌して居る泥棒にしちや殊勝なと更に瞳を凝すと其女は廊下を降りて常夜燈の下まで來ると何かしら掌の中のものを

白紙に入れ たので近寄つて見ると豆だ！讀めた／＼信心深い御内儀が如來樣の豆拾に來たものだのに泥棒と疑つたのは濟まないと急に悄氣切つて其女に尾して行くと其女は本町へ出ると東へ行つてしまつた記者は朝鮮銀行前から再び東大門車庫に引返し最う十時過ぎなので俄車掌を廢業しやうと決心して車掌の休憩所に入ると茲では又車掌運轉手の氣焔が恐ろしい『オイ投機が龍山まで行つてたつたマツカリ三杯じやないか』成程ナ、車掌運轉手の給料は時間給で

一時間僅か に金六錢也外に手當てが三錢五厘合計が九錢五厘なので東大門から龍山まで往復十哩弱は一時間八哩の速力で走つて一時間十五分給料にすると十一錢八厘七毛四朱と云ふ少額なのだから從業員に不平の出るのは止むを得ないヤタラに叱る乘客さんに此點御察し願ひたい者です車掌運轉手監督樣の御說を澤山聞いたものの

一々書けば 大變です其の上モウ記者の受持分量の餘裕も大限まで書いて來たのでコノ邊で電車の車輛檢査をして貰ひ車庫に入れて切符と金勘定を終り構内酒保で餡麺麭を嚼じり乍ら車掌の制服を脱いでしまつたのは午後十一時疲れた身體を電車で宅へ運んでゐる途中ヒヨツと先輩のDI氏に見付けられて車掌降りろで無理やりに下車させられ旭町の料亭玉水に引込まれて節分の御祭り氣分を充分發揮したなどは大機密洩らすべからずです車掌になつた記を終る

三葉飛行機

火災を起して燒失す

東京に向け飛行中の

羅馬來電に曰く東京に向け飛行の爲め出發せしカプロニー式三葉飛行機一臺サロニカに到著の際火災を起し燒失せり飛行家四名は幸ひ負傷を免れ伊太利に歸還せり尙偵察用飛行機一臺は一月廿一日東京行の途バグダツトに向けアレツポを出發せりと（東京特電）

火藥工場爆發す

撫順古城子坑の大椿事

支那人一名即死一名重傷

八日午前零時半撫順古城子坑火藥製造所混合工場爆發し煉瓦造り建物徹底に粉碎され作業中の支那人一名即死一名負傷し附近の建物は窓硝子全部破壞されたり幸ひ隣接の製品貯藏倉庫に異狀無かりしは不幸中の幸ひなりき尙損害並に原因は目下調査中（撫順特電）

李王世子御婚儀

御準備萬端整はせらる

霞ケ關離宮にて御擧式か

李王世子殿下と梨本宮方子女王殿下との御婚儀は御親戚の御不幸續きにて喪に服せられたるを以て御延期相成たるが方子殿下には四月十八日梨本宮妃伊都子殿下には四月二十二日を以て御除喪に就き四月下旬若くは五月上旬御式を擧行せらる〻ことゝなるべく既に御結納の儀は終らせられ御荷物全部は御搬入あらせられ又方子殿下には皇族進位令に依り勳二等寶冠章を賜りたるに依り最早準備萬端終り居りて御擧式の御場所は未だ確定せざるも多分霞ケ關離宮に於いて行はせらる〻ことゝなるべしと（東京電報）

德壽宮に御一泊

故李太王殿下御一年祭と

李王殿下其の夜

別茶禮の御儀

二月八日は故李太王殿下の陰曆御一年祭當日に當りたるが此日殿司は早朝より孝德殿内外の設備を爲し午後一時と云ふに

故太王の 練主を德明堂より孝德殿西温突に移奉し參らす、一雙の黄蓋を前導とし色々の紗籠十數對之に次ぎ其他の行列型の如くいと嚴かに威王腰輿は其班員昇ぎ參らせ國分李王職次官以下陪從し恙なく移安し終りたり。午後七時孝德殿靈座東南西向きの位置に於て靈主に要する

準備をば 開始し同七時三十分殿司は靈幄[illegible]掃を終れば執禮閔主員大祝者各位置に就き宗族參班員も亦各定めの位置に著席。軈くて贊禮に前導されたる王殿下設けの位置に就かせられ俯伏して哭し給ふ、諸員も同じく俯伏哭す。次に王殿下哭

を止め 起きて四拜せられ諸員も又其如くす。八時頃は靈座の前に詣り威王櫃を靈座の東別卓の上に移安し、練主を主員卓前に詣り顯主あり、大祝は靈座の前に詣り威王櫃を靈座に納め靈座に安んず、此時王殿下齋殿に就かせられ服み練衣と易へさせ給ふ、諸員も亦服を更む斯して練祭に移らせ給へり

晨祼禮と別

茶禮の御儀 午後九時に至れば灑掃せられたる殿の内外には一點の塵も止めず拜位御手洗は勿論祭器したる

靈幄の内 には禮饌、饌靈、瑠璨、香爐、幣篚等式の如く陳設されたり。執禮及び諸執位に就き參班諸員、亞獻員、終獻員も又位に就き正時練主を靈座に設け神酒を進む。時に王殿下贊禮に導かれて位に就かせられ俯伏して哭し給ひ興きて降神の式に依る

晨祼禮を 行はせらる王殿下初獻禮を行ひて後大祝々文を讀む、亞獻禮を行ひ終獻員終獻禮を行ふ、王殿下更に俯伏哭し哀の限りを盡させ給へば諸員も又哀を盡す。後練主を納め贊禮前導王殿下望燎の位に詣らせられ

大祝々文 を燒き奉せ給ひ禮み畢りて王殿下は齋殿に還らせ給ひしが當夜は王妃殿下と共に德壽宮九女堂に御一泊あり、九日午前十一時更に別茶禮の御儀を修し給ひ午後一時三十分と云ふに昌德宮に無事御歸還あらせられたり

宗廟に埋安

八日夜九時練祭を畢へたる故李太王殿下の御虞主は黄蓋を先頭に灯を入れたる紗籠を連らね腰輿に護られ李源昇氏御供して數十臺の俥を列ね行列正しく順路を宗廟に至り宗廟の北階間に埋安し奉れるが故李太王の御魂は永に安らく此處に鎭まりましぬ

京城神社の紀元節祭

嚴かなる祭典執行

京城神社に於ては紀元節當日恒例により午前十一時より祭典執行せらるべく定刻となるや拜殿前の祓所に於て齋主齋員修祓を受け拜殿に參進列諸員に着け崇嚴なる奏樂の裡に定位に著けば谷村宮司内地出張不在に付西田社掌齋主として昇殿し諸員平伏の間に御扉を開き奉れば直ちに山川海野拾臺の神饌を供し齋主以下祝詞を奏上し奏樂裡に玉串を捧げ神饌を撤すれば西田齋主昇殿御扉を閉ぢ奉りて祭典を畢るなりと

朝鮮本部の拜賀

來る十一日紀元節に付き赤十字社朝鮮本部に於ては例年の通り事務所に兩陛下の御眞影を奉安し午前九時半より同十一時迄社員の拜賀を受くる由

第一東洋丸

擱座す

沈沒の際支那人の來襲

三十一日午後一時頃神戸[illegible]五千噸の第一東洋丸は大連より横濱に向ひ航行の途中山東省シヤカロ沖にて濃霧の爲め擱坐し進退谷まり乘組員廿九名は救助されオシカロ燈臺に收容されたり五日芝罘より捜索隊遭難地點に向ひたるに沈沒當時支那人六百名同船を射撃し食糧日用品を掠奪したりと（下關電報）

急行列車と

貨車の衝突

十數名負傷

七日午前三時五十分埼玉縣大里郡岡部驛にて急行列車と貨物車と衝突あり貨車五輛滅茶に破壞され客車は待合室に倒れ懸り之を倒潰し機關手乘客十數名擦傷を負へり（東京電報）

本社主催　全鮮スケート大會

白熱せる優勝決戰

數萬の觀衆塲を繞りて熱狂す

漢江々上空前の大競技

見よ。二十周滑走の新レコードを

全鮮を打つて一丸とした男性的の大競技、大正九年度の壯擧の幕を切して多大の期待を以て全鮮運動界に待ち設けられた本社主催漢江々上スケート大會は前報のごとく

空前の盛況 裡に終る……べきレコードを殘して無事終了したが江岸の風色繪の如きところ數萬の觀衆動亂にもめげず歡呼して競技を迎ふるの光景は眞に壯快なるものであつた。此上の見全鮮運動界の人或は此の壯擧に集まり朝鮮の[illegible]士が一團に本社の企てに多大の

敬意を表し 美濃部朝鮮銀行總裁、奧田步兵第四十旅團長其他は進んで大會役員を快諾され朝鮮體育協會其他は夫々多大なる盡瘁を與へられた上に多數賞品賞牌の寄贈を辱なふしたので大競技は更に一層の盛況を加へた

一月二十五日の豫定は天候の爲に延期されたが其の間に準備は益々整ひ選手の技倆には益々神に入るの修練が積まれ八日の日曜日を以ていよ／＼大會は開催されたのである。此日西北の寒風稍強かつたが此上もない好晴で絶好なスケート日和であつた午前十時半

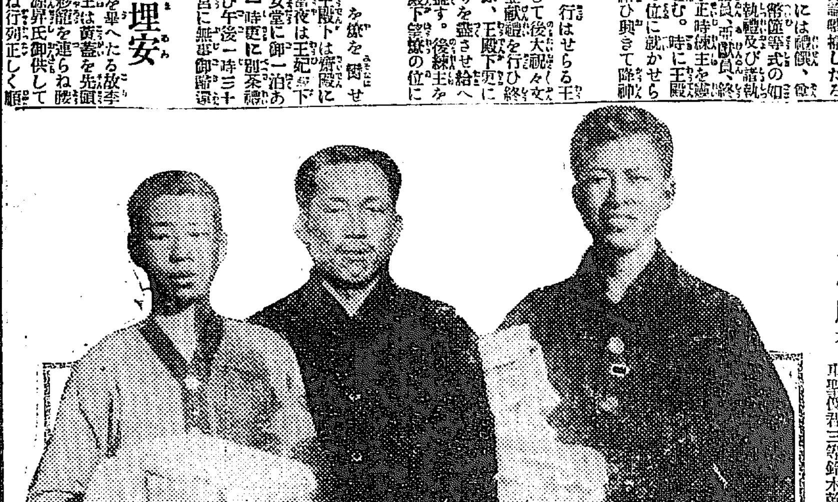
天空に轟く 三發の煙火で壯圖は開始されたそして觀衆の熱狂裡に番組の第一、青年部滑走五周に入つた氷上に多數の觀衆を置くは危險であるから觀衆はすべて岸上に近く限定であつたが競技開始と共に江岸の觀衆は我知らず人雪崩を打つてトラツクの周圍に集まる何しろ數萬の群集なので警官憲兵係員の制止も殆ど効なく刻一刻トラツクを繞て黑白の人山を築く競技は番組を順序よく進み午前中

十番の競技 と午後の二十周決勝の滑走を繰上げて續行し正午小憩午後一時廿分爆音一聲と共に再開少年部旗取スプン五周十周滑走より再び青年部に入り第二回二十周滑走が始められた奧田旅團長代理として堀田第七十八聯隊長は午前の競技開始と殆ど同時に巨軀を氷上に運び親しく決勝點で審判の任を執られてゐたが二十周滑走には一層力瘤を入れて

三軍を叱咤 する太い底力の籠つた聲で選手を督勵されてゐた此二十周は十六分七秒五分の二で第一著が決勝點を踏んだので丁度午前の二十周に較べて九秒遲いのであつたが觀衆は熱狂し賞品授與塲の前で二十周の優勝者を胴上げしてゐる學生應援團もあると云ふ騷ぎであつた8字形の周背進十周とプログラムが進む一字形の巧妙な滑走や背進の滑走などは一時觀衆を驚嘆させ

歡呼拍手は 江上を壓して眞に痛快なるものであつた午後に入つて觀衆は更に增加し婦人も子供も老人も熱狂して氷上に延び上り手に汗を握つて聲援する愈々大競技の打止めであり當日第一の觀物たる二十周決勝滑走は前二回の二十周滑走の

優勝者六名 に依つてスタートが切られた鈴木、車聖俊、金相龍、郭漢龍、吉原、北代の順で二周したが金相龍八周目から先登になり十三回目から車聖俊へビーを出して先登を爭つたもの、再び十七回目から金相龍が一番となり車聖俊、鈴木、吉原の四人は殆んど並んでへビーを驅けたもの、遂に金相龍十五分五分の二で決勝を踏み車聖俊鈴木幹雄吉原三喜一周近く遲れて郭漢龍北代猛の順で決勝線に入つた之等の名譽ある優勝者にそれ／＼賞牌賞品が授與されて全く閉會したのは午後三時半夕陽は遠く汝矣島の空に傾いて江上の氷面は銀の如く輝いた



スケート大會優勝者　右より一等金相龍君二等車聖俊君三等鈴木幹雄君

戰績

滑走場は三百碼の楕圓形なので五周は千五百碼になり十周は三千碼廿周は六千碼になるので廿周滑走は約一里半の長距離なので滿鮮スケート界のレコードであつた

▲第一回滑走五周▲第一著 村方保次（京城レコード四分一秒五分の一）▲二著 淺地忠雄▲三著 手塚春
▲第二回滑走五周▲第一著 川尻忠（高普教諭）（三分五十秒五分の二）▲二著 金乘兆▲三著 李典錫
▲第三回スプーン競技▲第一著 金子京[illegible] 貫田新七（京中生徒）▲二著 大内廣美 孫▲三著 [illegible]
▲第四回密柑拾▲第一著 高義基▲二著 上田保一▲三著 裴相彩
▲第五回密柑拾▲第一著 蒲田芳雄（學生）▲二著 執行永郞▲三著 吉岡武
▲第六回密柑拾▲第一著 金潤鎬（商會員）▲二著 金乘兆▲三著 川尻忠
▲第七回提灯競爭▲第一著 長沼一（學生）▲二著 松田武雄▲三著 井尻老
▲第八回提灯競爭▲第一著 上田保一（學生）▲二著 陳學林 吉原三喜▲三著
▲第九回職業競爭▲第一著 渡邊良（京中生徒）▲二著 渡邊文一郎▲三著 國田良
▲第十回旗取競爭▲第一著 加納武男（東協學生）▲二著 金友鎬▲三著 柳井俊雄

▲第十一回二十周滑走
第一著 金相龍（醫學生）（レコード拾五分五十八秒五分ノ二）▲二著 車聖俊▲三著 北代猛
▲第十二回少年部旗取▲第一著 土橋右（京畿生徒）▲二著 村田岩▲三著 小倉久雄
▲第十三回少年部スプーン▲第一著 奥野正男（龍中生徒）▲二著 村松忠郎▲三著 相澤龍雄
▼第十四回少年部五周滑走▲第一著 下川時次郎（滿鐵）（五分五十秒五分の一）▲二著 金義泳▲三著 角田義光

▲第十五回廿周滑走
第一著 鈴木幹雄
（龍中學生）（十六分七秒五分二）
▲第十六回8字形滑走 岡本大内間宮の三氏順次にスタートを切つてトラツクに8字形を巧妙に描きつゝ場を一周した
▲第十七回五周滑走▲第一著 陸學林（合社員）（四分）▲二著 須田猛▲三著 長滑義一
▲第十八回背進滑走 後向の滑走とは云ふもの丶全く前進と異らず二周を一分五十二秒五分の三で滑走してゐる此も當日の立派なレコードであつた▲第一著 郭漢龍（滿鐵）▲二著 李完應▲三著 渡邊良
▼第十九回少年部十周▲第一著 早稻田英章（京中學生）（八分十四秒）▲二著 金義泳▲三著 小倉久雄
▲第二十回十周滑走▲第一著 李完應（高普學生）（七分四十五秒）▲二著 尹克榮▲三著 李泰錫
▲第廿一回十周滑走▲第一著 北代猛（京畿學生）（六分五十八秒）▲二著 金仁泳▲三著 玄弘運
▲第廿二回スリーカーブ 美事の滑走振りを場の中央で見せた

▲第廿三回決勝十周滑走
第一著 金相龍（醫專學生）
▲第二著 車聖俊（實業）（十五分五分一秒）
▲第三著 鈴木幹雄（京畿學生）
▲第四著 吉原三喜（同）
▲第五著 郭漢龍（滿鐵）
▲第六著 北代猛（京畿學生）
斯くて大會は無事終了をして左のレコードを得た
▲千五百碼 三分五十秒五分の一
▲三千碼 六分五十八秒
▲六千碼 十五分五分の一
▲背進六百碼 一分五十二秒五分の三

會場雜觀

▲此日安東には滿鮮のスケート大會があつたので安東遊來の猛者本山選手以下の顔が見へなかつたのは殘念であつた。
▲金を出しても此嚴寒氷上に一日を暮らす人はないのにも係らず當日數萬の觀衆を得たる結果で確かに一般の運動氣分が高潮した事は一に大正九年の運動界旺盛を示す瑞兆であると思へて嬉しかつた。
▲鮮人青年の奮起が大會に立派な成績を示し得たのは愉快である今後共に詩を作るより田を作れで一層體育界に奮起して健全なる身體思想の所有者になつて欲しい。
▲觀衆の氷上に殺到する危險の要さる競技進行上の必要でトラツクを圍む競觀者に熱度が後退を乞ひ集くは場内整理係が叱咤に近い態度を執つた事は御氣の毒でもあり嬉しくもあつた。
▲當日競技審判の爲め終日奔走の勞を執られた堀田大佐、鮮銀の飯泉、善隣の宮田君、滿日の菊田君、協會の秋葉君、大野君、京中の宮田君、工專の新岡君、醫專の[illegible]君の深甚なる御援助と終日警戒の任務を執られた神崎龍山署長以下各警察官の多大な努力は深謝に堪へなかつた取敢紙上で御禮を申上げます

死刑が無罪となる

問題となつた

金宗哲の强盜殺人事件

京城覆審法院にて無罪の判決

既報の如く慶尚北道尚州郡沙伐面梅湖里農金宗哲（三九）に對する强盜殺人及び屠獸規則違反被告事件は本月三日午後一時より京城覆審法院第一號法廷に於て塚原部長の係にて寺田檢事立會辯護人として釜山辯護士佐々木清綱氏出廷公判開廷

裁判長は 被告に對し本件は大正八年六月十一日大邱地方法院に於て强盜殺人及び屠獸規則違反事件に付有罪の判決を言渡され大邱覆審法院に控訴の末同院に於て同年十月二十二日有罪の判決を受け高等法院に上告を爲したる末同院に於て原審判決を破棄して本院に移送せられたるに付更に大邱地方法院の判決に對する控訴として

審理する 旨を告げ第一大正八年一月廿八日の夜尚州郡沙伐面德潭里朴遇哲方に於て聞慶郡永順面末應里閔現植に出會し同日同人が尚州邑内市場にて牛を賣却し賣却代金を所持し居るを知り同人を殺害して右金員を奪取すべく企て同人と共に右朴遇哲方を出發して同面鹽下里牛現谷なる山路に差掛りたる際

小刀にて 同人の頸部外數箇所に斬付け以て同人を殺害したる事實に付詳細なる訊問を爲したるに被告は右朴遇哲方に於て閔現植に出會ひたる事はあるも同人は鹽下里に向け出發し自分は鹽上里に向け出發したるに付同人とは同道せざるのみならず同人を殺害したる事實なき旨を答へ次いで裁判長は被告が

斃死せる 馬を解體したる件其他該事件に關する諸般の取調べを爲したる後檢事の論告に移り檢事は當時被告が金錢の必要に迫り居たること朴遇哲を出渡じたる時は閔現植と同道したる事實此他證據等十分なり大邱覆審法院に於て被告を無期懲役に處したるは其當を得ず事實の認定法の適用刑の量定共大邱地方法院の判決は正當なるに付被告を死刑に處す可く

該控訴は 棄却せらる可きものなりと峻烈なる論告を爲し之に對し辯護人は右兇行は全く被告の爲したるものにあらざる事實理由を詳細に辯論し强盜殺人の點は無罪屠獸規則違反は寛大なる判決を請求する旨熱心に辯明して結審茲に裁判長は結審を宣し判決は本月六日同院に於て原判決（死刑）を取消し被告に對する

强盜殺人 の點は無罪屠獸規則違反は罰金二十圓に處する旨を言ひ渡され被告は夢かとばかり打驚び再三裁判長に感謝しつゝ退廷せり

獨立團員だと稱し

小刀を振りかざして

强盜傷人を働らく

高陽郡纛島面西纛島里四百四十六番地薪商金俊植（三七）は客月十九日午後十時頃慶南固城郡公州面羅仙里八百七十八番地許東九（三七）及び鄭文永（三〇）が鐘路二丁目六番地金銀細工申泰和方にて買物中に見込を付け兩名が同所を立ち去る後を尾行して公平洞二十五番地典東旅館前に到れる際突然兩名の前に立ち塞がり己れ獨立團員なれば資金を提供せよと七寸位の小刀を突き付けて脅迫し兩名の身體檢査をなし所持金四百五十五圓及び物品十數點六十餘圓合計五百十五圓四十四錢を强奪し又同月二十六日午後七時頃鐘路普信閣附近を徘徊し同八時頃全南長城郡黄龍面月坪里九十九番地金堯燦（四〇）が二個の鞄を所持通行するを認め直ちに同人に尾行し公平洞五番地裏手にて八寸位の小刀を以て脅迫し現金九百五十六圓六十錢及び二個鞄在中の懷中時計他數點價格三百二十一圓四十五錢合計千二百二十八圓五錢を强奪したる上被害者金堯燦を蹴飛ばし逃走する傷を負はせ逃走したるを鍾路署の手に逮捕され同署にて取調中の處九日强盜傷害罪として檢事局に送らる

○中野大島兩氏送別會　朝鮮體育協會にては同會理事にして今回滿鐵平壤工務事務所長に榮轉せる中野深氏及び總督府土木部技師を辭して近く歸東すべき大島滿一氏の爲に十日午後六時より南山町松園で送別會を催す由出席希望者は體育協會事務所（電話三〇九〇番）迄十日正午迄に申込むべく送別會費は金二圓五十錢なりと

○仁川將棋研究會　本社囑託[illegible]段福田木光治氏は今回仁川府に仁川將棋研究會を起し同好者の指導を爲すことゝなりたるに付七、八兩日に亙り之が發會式を兼ね大會を催したるに出席者五十餘名の多數に上り頗る盛會を極めたる由、因に事務所は當分の間仁川仲町高橋初段出張所を充當する由にて毎月二回二日間宛當地より出張教授の筈なるが會員既に三十餘名に達せりと

○歌留多大會　京城美矢飛會では來る十一日午前十一時より京城俱樂部に於いて歌留多大會を開催し一二三流と區別して優勝試合を擧行する由會費不要參加隨意なり

滿鮮氷滑大會

安東選手優勝

滿鮮スケート大會は八日午前十一時より鴨綠江鐵橋下の大リンクに於て擧行せられたり第一回より第五回に至る各種の競技の優勝者は一等本山二等志村三等杉岡氏にて各地優勝旗爭奪戰は安東選手の捷利に歸したが參會者約二萬人空前の盛觀なり（安東特電）

演　藝

……◇……

壽　館　十四日から大阪俄我廼家モツコ一座にて

▲初日藝題　一番笑劇『大當り』二場▲二番喜劇『冬牡丹』二場▲三番社會劇『緋袴嫁曲』一場▲四番新喜劇『のでみ』一場

益沃水利成る
灌漑地九千町 工費三百萬圓

全北臨沃水利及び全北臨益南部水利兩組合の合同問題に就ては豫て當局に對し認可申請手續を了すると共に兩組合當事者はその準備に付着々進捗を圖り居りしが二月五日合同組合たる益沃水利組合創立認可の指令に接したるを以て二月四日限り兩組合を解散し翌五日愈々兩組合を合併せる新組合の成立を見たるが新組合の灌漑地域は實に九千町歩に達し全州郡高山面に於ける貯水池敷地百八十町歩は既に買收を了し近く起工の運びとなるべく現在總工費豫算三百萬圓を計上し居れるも諸材料の昂騰人夫賃の騰貴せる爲め百萬乃至百五十萬圓の豫算超過は免れざるべしと(群山)

上水道敷設
解氷後著手

全南高興郡高興邑は古來より飲料水に乏しく且つ其水質は劣等にて彼の怖るべき肺ヂストマ病を包有し全南一のヂストマ病蔓地なるを以て今回同郡發起となり上水道を布設するに決定し地方費補助を仰ぐ外工費不足額四千圓は一般の寄附となし水道協贊會を組織の上醵金することゝなせるが鮮人有志會員は率先して即時金三千圓以上の醵出を爲せり内地人側に於ても豫定額一千圓の醵出には些の異議無しといへば解氷と同時に起工に著手する筈なり(光州)

仁川近海漁況

一月中に於ける仁川近海漁況は最も閑散の時期にある事とて見るべきものなく殊に鮟鱇網に依りて漁獲する冬期中唯一の鰯漁は内地人に在りて頗る不漁を見たり之れに反し鮮人漁船の鰯漁は昨年に比し至つて良好なり而して釜山方面其他よりの入荷比較的少數なりしも魚價昂騰の爲め金額に於て一千圓餘の增收を示せり一月中の漁船同航數は僅に日本型漁船二隻鮮船三十隻に過ぎずして漁獲量三千四百六十七貫價額一萬百二十四圓を算せり主なる魚價の平均値は鯛六十二圓、鰤十六圓、鮟二十圓、鱈五十圓、海鰻三十六圓、海老七十圓、鱈二十四圓、鯖廿二圓鰤四十圓等なり(仁川)

組合財政を如何するか
借款を起して決行し 償還は財産を處分せよ
仁川組合議員 川添三次氏談

物價騰貴經費自然の膨脹に理事者の苦心を察する然れども理事者にして事に處して苟も決行の明快なる意志があれば時世の要求に對しては遂に大勢を動かす事は容易である茲に先づ理事者の最善の努力を要望し期待する譯である大正九年度に於ける仁川學校組合の事業として一時支出を膨大ならしむるものは商業專修新築新設小學校雨天體操場新築其他である事は云ふ迄もない經常部の自然增加は社會の大勢物價昂騰の砌止むを得ないとしなければならぬが此の事業問題を如何に處斷するかは來るべき豫算會議の重大なる問題で各人相當の主張はあるべきこと豫想される問題の商業專修新築案に對しては或は時機尚早を稱へ經費の困難なるに理由し其他移管問題の成行も觀傍等の理由に依りて新築繰延べを主張する者なきに非ざるべきも私は永年の問題たる此の新築案は一日も

早く解決し

なければならぬと主張したい今日物價騰材料高も移管問題成行觀傍も既に其校舍が危險期に入り教育上又一日も忽せにすべからざる事情にあるに於て徒らに之を遷延せしむるの時でない事と信ずる此の新築案は私が既に永年主張して來た案件である組合の事業として改善し向上せしむべき幾多の問題は今後理事者の辣腕に依つて企畫さるべき事と信ずるが彼の

幼稚園移轉

改善施設の如きは之を今日に於て行はなければ遂に其の機を失する憾みを殘すに立ち到りはしないか空しく諸般の改善に當つては積極的に漸を追ふて決行したいものと考へる若し之等の事業にして遂行せんとすれば其の經費を如何なる方面に得るかとの問題に逢着するが幸ひにして仁川學校組合には先輩諸氏の功績に依り殘された鮮内比類なき豐富の財產を有してゐる之の基本財產を以て所要の

借款を起す

は頗る容易で何等危惧を抱くの必要を認めない假に廿萬圓の起債をするも之れを年次償却の方法を執り時機に應じて一部財產の處分を適當に行へば何等不都合を生ずる憂ひはない地價騰貴の砌而も希望者に對して之が賣却をする事は正に好適の時機を得たるものなる事を信ずる要するに總ての計畫にして必要なるものは此際宜しく決行すべく而して之を借款に待ち其償還は適當の方法を以て財產の一部處分を行ふを最も妥當なりとする者である(仁川)

水産試驗場の 候補地は
釜山絶影島か

朝鮮内に設置す可き水產試驗所の候補地に就ては各地とも夫々設置方を熱望し殊に元山の如きは本府に請願委員を派し熱心に其設置方を熱望し敷地全部を寄附す可しと言明しつゝある模樣なるも元來當局は漁產の中心市場たる釜山を以て最好適地とし調査中なりと云ふが之れが爲め總督府水產技手谷口氏は五日朝來釜各方面の實地調査を爲し府廳を訪ひ種々協議中なりしが恰も政務總監出迎への爲め來釜せる佐々木慶南道知事及び淺原道技師と六日朝釜山府尹室に於いて會見せり因に該試驗所は敷地として約三千坪を要し主なる事業は實用的の水產加工品の試驗的製造を目的とするものにして將來は當然水產學校をも併置さる可く漁港及び漁船に就いての關係もあれば釜山に於る最好適の敷地としては絶影島と目されつゝあり近く府廳に於て府協議員學校組合評議員、商業會議所評議員其他各方面の有志を會し是が設置請願に關する協議會を開催すべしと(釜山)

製絲の場敷地
南門左岸に六萬五千坪を買收

片倉組製絲工場の敷地は豫て釜山商業會議所の斡旋により釜山鎭方面に確定せしが其後に至り種々研究の結果極寒期に於ける溫氣が操業上支障の虞あるを[illegible]

安東尙州に 電話架設か

慶北に於ける市街地電話架設地は現在大邱、金泉、浦項、慶州の四箇所なるが安東、尙州は近時異數の發展を示し隨つて市街地電話架設の必要を感じ兩地共に一昨年來その筋に之が申請をなし居れるがその筋にては愈々新年度に入りて先づ安東に架設する事に内定し居るもの如しと云へり(大邱)

釜山公設市場
開設準備中

釜山府に於て過般來計畫中なりし公設市場も此程漸く進捗を告げ開設する事となり場所は現在の富平町市場に改善を施し開場すべく又草梁方面及牧の島にも設置する筈にて目下種々研究中なりと云ふ(釜山)

駐在所の新設
四月一日より巡査派遣

全南道二百七十三個面中現に警署並に駐在所の設置されし面を除き來る四月一日以降各面に駐在所を新設する筈なるが一駐在所には巡査部長一名内鮮人巡査各二名の割合なりと(光州)

濟州島の海女 二萬人
道外出稼者の 稼高廿五萬圓

最近に於ける全南濟州島の海女は無慮二萬人に達し此の内毎年道外に出稼する者約二千五百人を算し出稼者一箇年の稼高は二十五萬圓内外に及ぶも畢竟彼等歸島の際持參する利得金は八九萬圓に止り居れり而して彼等特種漁業家の趨勢をして自然の成行に委せんか生活上の孝福を增進するに至らざるは勿論引いては風紀の問題等に及ぼすのみか經濟上の重大事件を惹起する虞あるを以て此際救濟の必要なるものあり故に全南道にては今回友角知事自ら釜山に出張し之が密接の關係ある慶南道知事と會見の上海女救濟並に取締上に關し協定中なり追て濟州島に海女組合を新設し勞資協調の制に基づき彼等の福祉を圖るに至らん(光州)

驛倉庫成績(大邱)

一月中の大邱驛營業倉庫成績は庫内入庫一千百八噸此價格三十三萬二千四百七十二圓同出庫一千百五十三噸三十二萬九千四百五十五圓計二千二百六十一噸六十六萬一千九百廿七圓にして野積入庫一千六百十五噸四十六萬八千六十圓、出庫一千六百七十二噸四十四萬二千六百十五圓八十錢計三千二百八十七噸九十一萬六百七十五圓八十錢兩者合計五千五百四十八噸百十七萬二千六百二圓八十錢を示せり

技術員開會期

全南道技手及び農業技術員棉作畜產水產各敎師の會同は愈々三月一日より光州光山館に開會する事に決定せり(光州)

生觀講會(仁川)

仁川有志により賛助せられたる北村生觀畫伯の揮毫頒布會は來る十一日紀元節仁川ホテルに於て開催作品陳列を抽籤配付し表裝附二ヶ月掛として會費六圓にて頒附すべしと席上揮毫等にて當日定めて盛會をみるべし

○小使へ見舞金(仁川) 仁川幼稚園に勤續實に十五年稀に見る格勤の小使として園兒の父兄に信頼殊の外深き原田ツル子は昨今病氣にて臥床病症又輕からず此の事に同氏に對し今回相當の見舞金贈呈の事に相談なり同本書記長都築庶務主任等發起にて關係各家庭の賛同を得べく奔走中なり希望者は發起人又は幼稚園に申込まれたしと

伊達騒動
第百四 十席 小金井芦洲講演

訴訟の廿六ケ條

要木彦右衛門が讀上げる訴狀の大略左の如し

恐乍ら書附を以て奉願上候

一、伊達上總介幼年に付き、後見伊達兵部少輔宗勝並に奉行職原田甲斐兩人積悪日安を以て左に申上げ奉り候

一、先主陸奥守綱宗直なる性質に候處兵部甲斐兩人謀つて遊酒を勸め不行跡に仕立候事

一、苟且にも彼等諫言致すべき職にあり乍ら遂に一度も諫言仕まつらざる事

一、多くの美女を抱へ傍に差置き遊興を勸め候事

一、明達と申す者を召抱へ主人の傍に差置き酒宴の相手致させ日夜不行跡を勸め候事

一、目付役互三平見るに忍びず諫言致し候處兵部甲斐忽ち讒言を構へ斬罪に行ひ候事

一、中村次郎右衛門が諫言致し候處切腹申付以後主人へ意見致す者なき樣との計略に候事

一、綱宗を勸め吉原遊郭に誘ひ傾城高尾と申す者を對手に致させ候事

一、家中一統總代として白川主殿主人へ意見のため出府致させ候處是亦兩人謀計を構へ綱宗に手打に致させ候事

一、本家横領に及ばん爲め一味の者共徒黨ヶ間敷連判狀を作成候事

一、古來よりの掟を改め新規の法を以て民を苦しめ候事

一、忠臣を退け己に等しき悪人を側に附け候事

一、小判五十枚を以て[illegible]を身受け致し候事

一、綱宗隱居所聞き屆られ候後兵部少輔代職と相成り本家を乘取らんと巧候事

一、綱村家督仰付けられ候砌兵部後見と相成り其後見田村隱岐守へ何の相談も仕らず一人にて勝手次第我儘の政道を取計らひ候事

一、大庭道齋と申す醫者を語らひ毒藥調合に及ばせ候事

一、綱村に毒殺を企て候事露見に及び其節道齋を兵部手討に致し證據の手掛りを失ひ候事

一、菅野小助と申す者を綱村寢所へ忍ばせ候事

一、僞筆の謀書を以て松前鐵之助澤瀉の局兩人を罪に落さんと致せし事

一、宇田川町[illegible]と申す驗者と語合ひ綱村を呪咀調伏に及候事

一、鎌倉鶴ヶ岡八幡宮の供物と稱し渡邊金兵衛を以て綱村へ毒菓子進め候事

一、私家來藤本小三郎を謀り我等秘藏刀貞宗を奪はんと企候事

一、隱居綱宗へ毒殺を勸め候事

一、主人の謀書を作り我等を欺かんと致し候事

一、渡邊金兵衛を以て綱宗へ酒を勸め候事

一、荒木和介と申す者綱宗隱居所を窺ひ候處松前鐵之助之を召捕り吟味に及び候節、兵部甲斐は是を止め神ヶ崎下屋敷へ入牢申付け毒藥を以て本人を害し惡事露顯の緒を防ぎ候事

一、右に限らず相後見田村隱岐守へ更に相談仕まつらず彼等一存にて六十余萬石の治世を勝手に取扱ひ是に依つて家中一統治內に穩かならず、此儘打棄て置く節は中將家は退轉仕るやう無之伊達家公儀御威光を以て對手方召出され糺明為し被下御寸旋に治まり候儀偏に奉願上候 恐惶謹言

御月番御老中御披露 願人 伊達安藝

人參王 澤村兄弟商會 京城本町壹 電話 一四八〇番 一八七〇番

鎭海軍港と除網

一月下旬より五月上旬に至る間に第三艦隊及び第三水雷戰隊今回鎭海軍港に來航すべきに就き此程諸艦隊の出動作業上軍港內一部分の漁網を撤去せしむべき旨要港部參謀長より郡廳へ通牒ありたるを以て郡廳にては各關係者を呼出し其旨詳細訓示せりと(馬山)

會席御料理 竹の家 改め 岩翠 京城南山町二丁目總督府別邸下 電話壹一六三

[illegible]に於て三月一日より[illegible]の發會を開始すべしと

將棋新手合(二)

於京城黃金町三ノ三五 [illegible]
飛落番 六段 會講師 満呂木光治(京城)
初段 岡田勝識(龍山)
(岡田氏六三局目) ▲持駒岡田氏角歩

△二八飛▲四三金左△三八銀▲三三桂△五六角▲七六角[illegible]

満呂木六段講評

▲(三)五三銀惡し此處端の防備に八二銀とすべき處なり

(二)以下次號

紀元節
二月十一日
(舊十二月廿二日) 水曜日

▽九紫▲殊に油斷大敵の日なり
▽一白▲朝早く起きれば何事も有利なることあり萬事に用ゐて吉なり
▽二黑▲金錢又は物質上に緣ある日但し男女の縺れ注意の日也
▽三碧▲温情の籠る日諸事和合すれど我意を張らば福運を逸す
▽四綠▲内輪の苦しきことはあれど兎も角外面は賑やかなる日
▽五黃▲兎に角熟考專一の日也
▽六白▲柔和に出づれば利あり
▽七赤▲幸運の日にて諸事正しき事ならば思ひ通りに行くべし
▽八白▲我儘に背の折れる日

大邱客臘貿易

[illegible]分)の增加なり斯かる好況を呈[illegible]郵便物及び鐵道小荷物は何れ[illegible]られたり之を前年同期に比すれ[illegible]は玄米四十七圓十九錢白米(中)[illegible]本年は當所に於て之を執行した[illegible]せられたり而して兩市場共に本[illegible]にして前年同期に比し四倍半の[illegible]一萬圓柄金巾十一萬圓にして前[illegible]年同月に比し前者は十二萬圓後[illegible]▲輸移入額六萬三千圓に[illegible]して前年同月は皆無なり全部[illegible]萬三千圓(十九割)後者に於て三[illegible]萬九千圓(七割)の增加なり[illegible]

○殖産銀行支店招宴(光州)[illegible]

職業 專賣特許品 外國優美品 男女自宅内職 一切貸與し工賃日拂製品永久買受● 說明書 見本 無料進呈

特約店募集○ 大阪天王寺大道一丁目 豐國商會

神經痛 東京市麹町區飯田町六の一 天壽堂

サック 東洋ゴム 富士商會

耳だれ 駒場洋藥研究所

中風症 [illegible]寺

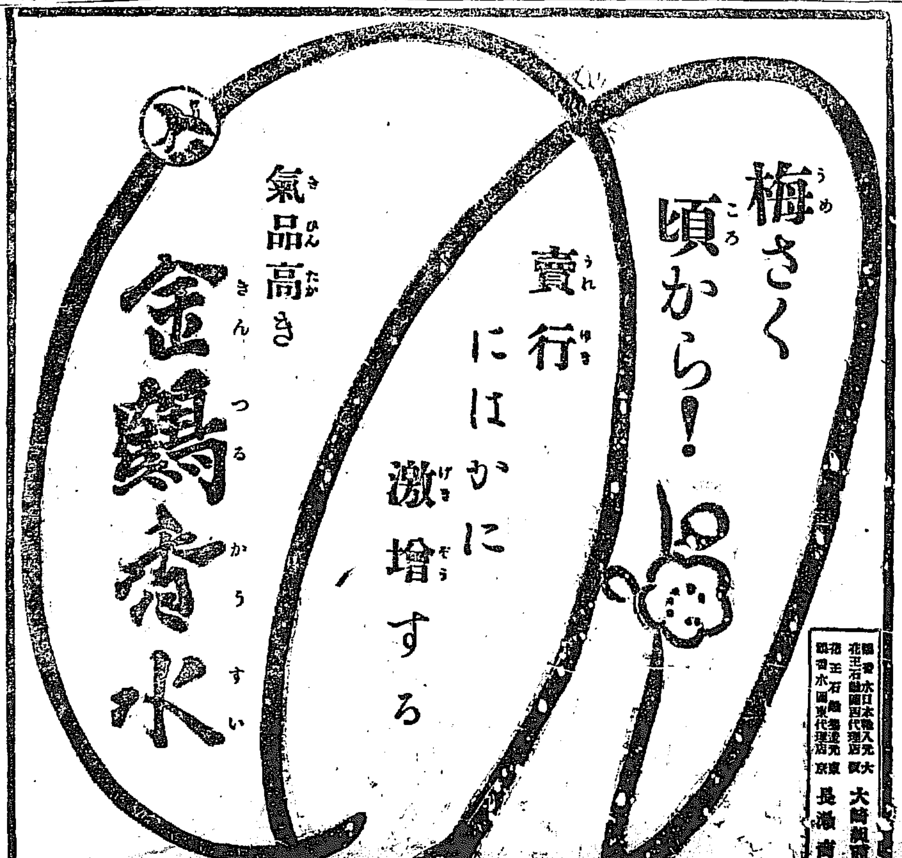
自動車 東京自動車學校 京城分校 福岡分校 大阪自動車學校

香水 ひぜん水 大阪市外南海天下茶屋驛前北 本舖 田知本和三郎製 各藥店に販賣す 振替大阪一六八番

香味絶佳 白[illegible] 製造發賣元 仁川 上城商店

天下一品 白鶴 仁川本町三丁目 増本酒店 電話一〇九番

帽子 原料 附屬品 商 合名會社 江指商店 大阪高麗橋東詰 電話東五〇六・五〇七



英領土軍編成改革

英領土軍編成改革に關する政府の計畫三十日發表されたるが[illegible]年まし第四年目に至らば訓練を受けざるべく徵募年齡は十八歲[illegible]

商況

株式

殖鐵起工期

西鮮殖産鐵道會社にては近く鐵道敷設の計畫成につき來る四月までには沙里院より猪島に至る第一期線の工事に着手するを得可く尙明年度中には全部の工事を完了する見込なりと

清津鮮銀社宅

既報清津に出張所を開設すべき朝鮮銀行は目下明治町に亞寬會社倉庫を改築し社宅に充つべく松本組請負工事中にあるが來る十五日頃には竣工の筈にあり竣工の上は直に移轉し普通銀行業務取扱ふ由なり

全南最近牛價

冬期に入る全南の牛價は幾分下押しの氣味ありて最高百三十圓並に百圓下七八十圓なるが來る三月末の耕作期に向はば奔騰する見込なりき

京城金融不變

京城金融狀況は舊節季に入りて更に繁忙を呈すべく豫想されたるも事實は鮮人側銀行に於て稍繁忙を呈し居る如きも一般金融は保ち合狀態にて金利の如き普通二錢八厘唱へなり

內地金利

六日現在如左

金利	東京	大阪
コール	二、三〇〇	二、三〇〇
翌日物	二、三五〇	二、〇〇〇
六十日物	二、七二五	二、五〇〇
普通割引步合	二、六五〇	二、六〇〇

◎日銀帳尻

六日現在左の如し

發行高	一、二七二、三一五
正貨準備	九四二、二九五
限外發行	二一〇、〇〇二
貸出高	四九一、三一四

◎鮮銀券日報

六日現在如左

發行高	一五三、一四一、二六二圓
正貨準備	五三、三一九、五四三
限外發行	四九、八二一、七一九

賊耳閑話

銀行經營上預金主義は既に廢れた將來は增資による經營に移るべしとさへ云はれて居る▲事實銀行の增資は一種の流行とも云ふべき姿となつた▲京城に於ける預金利率引上に關し銀行階級を甲乙二階級に別たれたに對し地方では更に三階級に別たんとして居る所もある▲之に對して階級制は直ちに銀行の信用程度を表明するものであるからこの理由で三階級中丙階級にならんとする銀行の態度を難じて居るものもあるが▲大なる意味に於て銀行經營の過渡期にある鮮內銀行として必ずしも此場合信用を云々する譯にも行くまい▲現に內地に於て本店を有する銀行で朝鮮では甲銀行となつても內地の或支店は乙銀行となつて居るものもある位である▲話は變るが興業鐵道の常務神田搜等は未だ一寸睨令風があるが君は單人上りで宴席に於ける挨拶間に於る斡旋振りは素朴の間に一味の愛嬌を加へて人なつかしい所もある▲君は自分の特長は身體の壯健な事だと云うて居る▲だけに可成りがつしりした體格の所有者だ▲其れも其筈君は太靈動の信者で岡田式靜坐法の研究者だ▲肺病と無差別なきと說く所は實に御手に入つたものだ

東京現株特電

◎九日中値　▲騰貴　△下落

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇〇.〇〇	△二四六、〇〇
同新	一〇.〇〇	△二四三、〇〇
東拓	三七.五〇	……
一新	二五.〇〇	……
二新	一二.五〇	……
殖銀	五〇.〇〇	二七、〇〇
東亞	一二.五〇	……

東京株式 至急電報

◎九日第一立會

		前電比較
東株	四六〇、〇〇	三、一〇〇安
同新	四五五、一〇〇	七、一〇〇安
滿鐵	一八六、三〇〇	二、三〇〇安
一新	一八三、一〇〇	九〇〇高
二新	一八二、三〇	六〇〇高

大阪株式 至急電報

銘柄	七日後場大引	九日前場寄付
大株	四四六、〇〇	四四〇、〇〇
同新	四三九、一〇〇	四三三、二〇〇
郵船	二三五、〇〇〇	一三一、〇〇〇
同新	一三三、五〇〇	……
商船	二二八、〇〇〇	二一九、四〇〇
同新	一二七、五〇〇	一二七、〇〇〇
鐘紡	四八五、五〇〇	四八一、八〇〇
同新	四七〇、一〇〇	四六八、〇〇〇
東紡	三三五、一〇〇	三三一、九〇〇
東糖	二〇三、九〇〇	二〇二、六〇〇
宝米	二〇七、一〇〇	二〇六、〇〇〇
上取	二三四、〇〇〇	二三五、〇〇〇

安東現株特電

◎九日

		當限	先物
安東信託	寄	四〇、五〇	四一、五〇
	止	……	四一、〇〇
▲當限出來高		六〇〇枚	
▲先限出來高		二九二〇〇枚	
滿洲錢證	寄	……	四八、〇〇
	止	……	四八、〇〇
▲當限出來高		……	
▲先限出來高		七四〇枚	

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	三五.〇〇	九五、〇〇
朝郵	二五.〇〇	四一、〇〇
電興	一五.〇〇	三八、五〇
皮革	二〇.〇〇	二五、五〇
東畜	一二.五〇	一五、三〇
朝紡	一二.五〇	▲四〇、五〇
朝紙	二五.〇〇	五九、〇〇
商銀	二五.〇〇	五九、五〇
同新	一二.五〇	三〇、五〇
南毛	一二.五〇	四八、〇〇
滿糖	一二.五〇	四八、〇〇
朝煙	四〇.〇〇	三八、五〇
鮮土	一二.五〇	二一、〇〇
東亞	二五.〇〇	九七、〇〇
同新	一二.五〇	三八、五〇
森鐵	五〇.〇〇	六、〇〇
中鐵	一二.五〇	三、〇〇
殖鐵	二五.〇〇	一五、五〇
興鐵	五〇.〇〇	五、〇〇
朝日	一二.五〇	一六、〇〇
安信	一二.五〇	三八、五〇
鐵證	一二.五〇	四〇、〇〇
京銀	二〇.〇〇	二六、五〇
葉煙	一二.五〇	三八、〇〇
朝肥	一二.五〇	一九、〇〇

東京現株別電

東株四三〇、〇〇▲滿鐵二新一〇〇▲郵船一三〇、〇〇▲鐘紡四七六、〇〇▲商船一七三、〇〇▲東拓一新七四、〇〇▲鮮銀新一四五、〇〇▲殖銀一二七、〇〇▲朝紡三八、五〇(七日二和商店入電)

京城現株市況

今朝市況は日曜明けに加ふるに內地入電緩いて安移りの氣を受け概して閑散狀態なるも地株は依然好人氣の裡に相當の商內行はれつゝあり休日前日午後より今朝の手合平均値段左の如し

森林鐵道	六、三〇	一〇〇
日鮮漁業	二九、五〇	一〇〇〇
東拓二新	四二、五〇	一九〇〇
朝鮮電興	一八、五〇	四〇〇
商銀新	二一、〇〇	一五〇〇
殖產銀行	一二七、〇〇	三三〇〇

現株賣買　山六商會　京城永樂町二丁目　長電話一八六番　二八六番　振替京城一六二

糖株好勢原因

砂糖株は頃來一般に買付かれ居る模樣なるが之れが原因として傳へらるゝ處に依れば米國が禁酒を行つた以來菓子コーヒーの需要が俄に殖ゑた其處で歐洲に輸出してゐた玖馬糖が悉く米國に輸出される事となつた次に獨墺の甜菜糖業耕作地は悉く戰亂の爲め荒廢して恢復には四五年の間がある加ふるに機械勞力の不足は同國の精糖等を恢復するに之も四五年の間がある露國の甜菜耕作地は戰亂と革命騷ぎで之は恢復に二十年は掛かると云ふこんな事情で砂糖は當分の間

王子增資決定

王子製紙は現在資本金を倍加して五千萬圓となさんとし右につき技術員側よりは三倍增資を要望すると切なるものあるも結局前記の倍額增資と決定したるものゝ如く而して實行期は來五六月の交なるべしと尙ほ同社現在の配當二割五分より決算すれば約九朱の利廻りとなり居れる次第にして增資後と雖も現在の配當を維持すべしとの事なるが之れが爲め其の系統を一にする朝鮮製紙に好刺戟を與へ昨年幾分氣含みの入電あり

殖銀騰らず

殖產銀行は愈々三千萬圓に增資の件發表を見たるも株價に何等影響せず依然百二十七圓處に保合ひ居れるが右は旣に早くより增資を見越して買はれ居たるものにて採算上時價以上に買餘地なく例令人氣を買はるとしても百三十圓を拔くは困難なりと噂せらる

電話本局 長 807 808 809 810 811 812 2345 4381 4382 4383 4384 4385　大阪株式取引所仲買人　松井㐂三商店　大阪北濱　定期部　現物部　信託部　調查部

滿洲錢證奔騰

滿洲錢證交換株は昨入電當限四十六圓先物同じく四十六圓に寄付き四十八圓と尻跳ねを演じ居れるが右の原因は今回同地支那街に支所を設けて一般支那人の便宜を計ることとなり從つて銀の交換高激增すべしと唱へ或は某支那人巨商に依り買煽られつゝありと傳ふるも未だ眞僞詳かならず之れに反して安東信託は新たに設けらるゝ資本金一百萬圓の日滿銀證取引會社株式十二圓五十錢拂込濟みとなり居れる株割當てらるゝ事となり居れるに係らず依然四十圓處に保合居れり然れども當地の取引値段は右兩者共電報に添はず安信は三十八九圓錢證は四十圓に過ぎず

朝鮮土地	二二、二〇	二〇〇
安東信託	三八、八〇	五〇〇
大連證券	二三、五〇	一〇〇〇
東亞新	三八、七〇	八〇〇
朝鮮紡織	四〇、七〇	一七〇〇
朝鮮銀行	一五〇、五〇	五〇〇
日糖新	一〇二、〇〇	三〇〇
朝鮮煙草	三八、五〇	二〇〇〇
滿鐵二新	一五二、〇〇	一二〇〇
朝鮮製粉	四六、五〇	五〇〇
滿蒙毛織	四九、〇〇	一〇〇〇

高くなることも下る見込はないと云ふにあるらしく之れに加ふるに各社の記念配當若しくは增資の噂物は他株不勢の折柄株に注目を惹き居れり

眼先尙保合か

議會案じの念は幾分か薄らぎたるも未だ高値をも厭はず買ひ來るほどに人氣は良化せず殊に高値の買持ちを爲し居たる向は相場の戻れるを幸ひとしてヤレヤレに賣逃げんとし又た軟派も安値買の不得策なるを語れるも吹値には尙ほ賣らんとする爲めに相場は總て伸び難きも左りながら昨今こそは舊曆節季の關係なごにて今一般の買氣は望み難きも此頃の不勢にして人氣株たる大株大新が四百圓臺を打破らず之を維持するのみならず尙ほ株種を選擇して前途有望なりと認むるものに對して買はんとする人氣の依然伏在するは未だ大勢不良ではないと同時に手許に尙ほ資金の潤澤なるを立證するものなれば何時此の人氣の勃發を見るやも保し難いから迂潤に賣方針は執り難きも眼先買進ましむべき刺戟材料とてもあらざれば保合相場と見るを至當の見解であらうか(北濱より)

朝郵の增資期

朝鮮郵船會社にては來る三月十日より十五日まで第二回拂込を徵收したる上六月頃增資を行ふに至るべしと

(株式)現物市場の株式公募はまだ何日からやるとも確定せぬらしい何でも鮮人側の一萬株と各地方へ割當てられた株の分配で又一揉めあるらしい◈會社側として既に公平に割當てたのであるから其の又內分けまで構つて居る閑もあるまいから早くやつて欲しい◈と云ふのは其の應募成績に依つて株式の價値を推定しようと云ふにあるらしいが一般の推測は恐らく一千倍は下るまいと云ふに一致して居る◈一千倍とすれば一萬株中込んで一十株しか割當てられる勘定だが十株欲しい爲めに二萬か千圓の證據金を十五日なり二十日なり遊ばせねばならぬのが應

公債株式現物問屋　丸五商會　有田長商店　京城永樂町二丁目　電話長一四九八番　一〇五

米況

仁川期米

安値	……
止め	……

九日前場(上放跡混戰)

休日前買方の威力旺盛に軟派の嫌氣煎れを誘起せしに買方益々煽揚を試みて一段の高値を出現せし折柄大阪氣乘薄と今朝氣配變はらざるに人氣は二三十錢安の見當なりしも立會は前日の煎れ殘り戰々兢々として現れ當出來ざるが中四十七圓九十錢と手觀きにも拘はらず先四十八圓丁度と十五丁高に寄付十五錢と一騎に躍進せしが幾分割高想ひの鐵より目先手詰め賣りに仲惱み十錢揉みに煎れと利喰ひの大混戰を演じたるが因㋒の手詰め旺盛に㋛買ひも消化して〇三錢と下押せしが押目は買氣頻る多きより又復氣勢を盛返し〇八錢と手堅く引

▲第二節　大阪前寄四十八圓三十錢跡五十四錢の高噂さに當出來ず中カ山布㋒買に四十八圓十丁高に始め小口の手詰めに十七錢と反し先二十錢と一氣に十二に全力㋭㋑買に人氣怒ち立直り五十錢と暴騰を演じ手詰めに四十七八錢と仲惱み結局五十錢と高値に引

▲第三節　當四十六圓六十錢と㋛買に始め中㋛山布カ引丸安の買物に一氣五十錢と爆發せしが㋚買に四十錢と押し先五十五錢より更に躍進の兆ありしも高他は㋐の自在買に目先手詰めを急ぎ四十臺に弱み押目狙らびに六七十錢を採合ひ引

▲第四節　當出來ず中㊉買に四十八圓三十錢と始め㋭買に四十八圓丁度と落し中丸玄買に十錢と小戾し先前れ物一巡と相俟つて割高の買物に一時に落下四十錢より跳ろくも〇五錢崩れたるが地場二流筋の買物に小提灯の買添へもありて二十錢と返へし手詰め買の旺盛に十錢と弱み十六錢と小戾しに引

▲第五節　當出來不中中会の買物に四十八圓丁度と始め㋞㋓丸安買に二十錢と返せしかば先小口の買物により〇九錢と毀ろ力㋑圓㋑其他の手揃買に三十五錢と返し十二錢と小弱みに打止めたり

九日前場 寄付	四八、〇〇
止め	四八、三〇
高値	四八、五〇
安値	四八、〇〇
一節	四八、一五
二節	四八、三一
三節	四八、四九
四節	四八、二〇
五節	四八、二五

平均値段

本日出來高六十九萬九千八百石

限月	値段
當限	四六、六〇
中限	四七、九六
先限	四七、八九

人氣一段先走り正米の强硬と俟つて遂に阪地より上鞘を買はるゝに至れり

東京期米特電

◎九日前場 當限寄付	四十九圓十錢	
中限寄付	四十八圓十五錢	
◎九日前場 寄付	四八、九九	後場
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	……

大阪期米特電

◎九日前場 當限寄付	四十八圓七十九錢	
中限寄付	四十八圓四十三錢	日後場
◎九日前場 寄付	四八、三〇	……
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	……
◎九日後場 當限寄付	四十八圓九十五錢	
中限寄付	四十八圓四十六錢	
先限寄付	四十八圓五十一錢	

神戸期米特電

◎九日前場 寄付	四八、三五	……
値	……	……

後場益强硬

前場前買殺到して爆發せし場面は後場に至るも買物殺ろへず大阪前止め四十八圓四十七錢を傳し當出來不中中四十八圓二十錢より因買に四十二錢と引締まり先れ十五錢と二十三丁高に寄付戾り待ちの買物に五十錢と下迫りせしが地場二流筋買氣猛烈にして四五錢を採合ひの折柄金㋒買進みたるより阪地高傍の早耳と見做したる提灯連の買物を喚起し六十三錢と益新値に躍進したるも大阪に比し上鞘を叩くに以上買方一考を要するは當然にして此邊小口手詰め急ぎを添へ五十四錢と追込み五錢引

▲第二節　當出來ず中㊉買に十五錢より五十錢と返し先五十四三錢より因の手詰めに二錢と返し小口手詰め押目買寄ろへず九錢と返しに引

市場雜觀

此頃當市場は內地の割り中々騰確かに硬化して來た樣で目先連の大方には內地方面から屈指の有力者が知らぬ顏で後援して居る樣な噂もある之れが事實とせんか玉が煎れたり投げたりコロツクからであるが併し場面の形勢は

人氣沸騰す

休日の形勢一變の模樣なりし期先市場の一角に於て群山森菊を始め地盤正米筋の激合買成れり此の噂さ起りと之れが爲め一時旣境に立ちし軟派を脅威し人氣俄然沸騰煎れ退きを止むなからしめ此機に乘ぜし硬派の突貫と相待つて遂に不自然の高値に躍進し地場の眼先手詰め賣に四十錢と反落せしも產地正米の手堅きを云爲して押目は狙らひ買の連中多きに反し軟派には有力の後援失ひし丈けに又復氣勢を盛返して打止めしが正米との採算より此邊割高と見放し難きも阪地との鞘關係を思へば買方も幾分黠征に過ぎたる嫌ひなきにあらず今後買方が如何に自己の買玉を擁するかは疑問なりと雖代人の一變せる幾先として軟派に有力者現はるゝ迄は依然硬派の威力に委する外なきかと觀測せらる

實收無反響

過般來實收豫想見越しに買偏となりし期米も產地正米の之れに添はざりしと聊か買過ぎの觀を呈し休日前來形勢一變强調となり加ふるに農商務省の實收發表は昨紙所報の如く六千七十三萬三千餘石にして第一回豫想高に比し八萬三千三百餘石の增加を示し疑問の八年度產米も愈々刻印付の證明を得たる譯なるも六千餘萬石の罌作人氣は既に屢々相場の上にも現はれたる後にて今回發表の反響殆どなく前週に於て六千百餘萬石の噂物を入れたる揚句すけに却つて之れに買氣を刺戟せらんとする振合ひ殊に減收の朝鮮は之れを歸掃に

京城正米市場

一般に期待せられつゝある出正前の廻米も其後一弱增加の模樣なく產地依然賣惜みの狀態に あり

利は高しし貸出しは益々澱戒するを可とするからと云ふ玄米に取扱はぬと云ふ頭を何人も以つて居る爲め自然賣行が惡いが併し新式の頭を以つた者は或は好い買場と見るかも分らんが吾々の如き舊式の者はない米を農家が買惜むと迄る有り餘らんとする者を私慾の爲めに建勢を張るのであるから此の出盛期に品薄を來すと將來に見込みがないと內地士產の說であるが果して如何

これが爲め其の系統を不足と云ふ事によるが爲め何と云ふ强材料が橫たはり依難であるか中々手を染むる事が困るが其の手堅い正米が吾々如き氣勢を改めんとす振合いがある渡る氣味がある計りか動もすると居るから定期の割り正米が下落の模樣である

(此邊)

倉重仲買店

仁川米豆取引所仲買人　倉重仲買店　電話長三〇、六〇二　長一五三六

大豆は閑散

大豆は內地注文途絕の爲め買人殆どなしと雖も不作尻の先高觀を失せざる今日とて賣物相變らず少なきを以つて市況閑散ながらも人氣其割押さず相場持合唱へなり

粟期近物昂騰

粟は四月以降の物は平節と需要關係によりて買入警戒の氣味あるも期近か物は地方注文に遲れる丈けに氣配軟味の傾きありと雖も期近物の入荷あるが爲め人氣次第に弗々望取あらが漸現物一車二十五圓四十錢安東現物六車二十七八十錢公主嶺現物五車二十三圓六十五錢に手合せ行はれ日曜前日に比し三五十錢の高値を現はしたるが買物稀薄の爲め市況は今一段活氣付く迄に至らず

仁川正米市場

產地正米の手堅き折柄定期の反撥を眺めたる事とて當正米も今朝は愈々一轉硬化し平澤三等神力四十八圓五六十錢見當なる實進ます地借玄米は地出當要目地不引合ひの爲め移出は更に四五十錢處に手合ひ行はれつゝあり

釜山正米特電

大阪期米高報を入れ輸出筋の買物相應にあり二十錢高の殺良四十八圓六十錢同上物七十錢三三等神力四十八圓四十錢所にて六千以出來

群山正米特電

大豆前場高報を入れ大阪前場強合にて三十錢高を示し京釜線二十八圓八十錢群山浦二十九圓四十錢より六十錢にて七百七十叺出來(九日)

大阪三品特電

◎九日前場	
三月限	六四〇、〇〇
四月限	六二六、一〇〇
五月限	六一五、一〇〇
六月限	六〇二、〇〇〇
七月限	五九三、一二〇
	五九一、八〇

本月末四十八圓十五錢來月中物三十五　同末四十五錢先六十五錢現物八圓八十錢(九日)

內地製粉鈍重

茲數日來漸落步調を呈せる製粉市況は仕手の氣乘薄に依り前週來の期米の小締を受け六日に至り狀引續き不振を辿り乍ら交渉に商辨天印當限五圓九十錢同二月六圓飛孔錢同三限六圓十錢同四五限六圓十五錢と低して軟弱保合を呈せし併し當業者は各會社產狀態の遊滯勝なるを眺め期米の小戾應度と相俟つて目先の好況を豫期せる模樣なるも何分茲許任荷の豐富なるに加へて原料小麥の不勢を呈せるより騰ずれは稍く俄に樂觀を許さゞる節あり近く材料の出現を見る迄は此邊を彷徨するに非ざるか

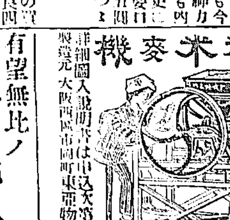
絹布類强氣配

原料生絲の續騰並に需要の殷盛にて好況を持續せる絹布類も強硬の切迫さ共に地方筋の手當買も一巡を告げたる相落付き狀態を呈せるが機業家は依然强氣の樣模にて市況は毫も軟化の徵なく縮緬類は又復百目に付五十錢近くの値上を見たり▲綿布類は賣行一寸氣不味き模樣なるが原料綿糸の小締る商狀に機を得て氣配依然強硬の成行にて先づ小反變は免れざるものゝ如し

惡性感冒には
どなたも一番奇効ある
ハカリ印のヘブリン丸
にてすぐ御快癒遊ばせ!
ハカリにかけた樣
責任分量で立派にきく
總用定價　五拾錢・壹圓
(13)

新田帯革　朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行　京城南大門外　白神洋行支店
新田式耐水調革　ハラダ調帯

有望無比ノ滿蒙毛織株ヲ推奨ス
內容御報次第詳細通知可仕候
公債株式現物專業　東京市日本橋區蠣殼町一ノ三　三榮株式店　電話浪花長二四八九番　電信略號(ミ)又(ミエ)



人力精米麥機
詳細圖入說明書は申込次第進呈　大阪西區靱南通
運轉安樂精白迅速確實の爲め實物御使用の方は長期月賦試驗を乞ふ

英米二連及新荷着スピトル
(定價表郵呈)
橫濱市本町　合資會社金丸銃砲店(西村潤主店)

▼採用▲
チアテルミー係助手一名
內地人男十八九歲以上二十五歲迄ノ者履歷書携帶本人來談あれ
京城日報社代理部

株式募集本日限り
大正九年二月十日
大正土地建物株式會社

登錄商標
主治　◎腸胃病
本劑は專ら腸胃を健全にし下痢腹痛には絕大なる効力あり常に服用すれば食物の消化を能くす家庭にも旅行にも必ず御用意
健胃固腸丸
食傷、冷込、時候あたり等より起る下痢と腹痛を治し腸胃を强健にす
價　壹圓、三拾錢、三圓、五圓、五拾錢、一
本舖　大阪東京　谷回春堂
各藥店にあり、商標及本舖名に御注意あれ

鎭靜催眠劑
神經衰弱、不眠症特効
カルモチン
本劑は腦脊髓神經病專門東京山田病院長醫學博士山田鐵藏先生、醫學博士佐藤四郞先生東京醫科大學醫學士佐藤惇一先生外多數の臨床實驗に依り、神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠に全然副作用を示さずして効果卓越なる藥劑たるを認承せらる。
本劑は普通藥に屬す(說明書郵呈)
粉末二十五瓦入、十瓦入、錠劑十五個入、五拾個入として全國知名藥店に販賣す
發賣元　大阪道修町　武田長兵衛商店　電話本局二二四、二二五、八八六、三一四四　振替口座大阪二六二番

盛に冬ると にせが出来るヨ
全國の都市に支店あり
龍山練兵場前　釜山大廳町二丁目　元山本町三丁目　平壤道廳正門斜向　仁川宮町二丁目　大邱弓町停車場前　鎭南浦警察署前　晉州大安洞榮町　大連岩代町
有田ドラッグ(長崎電話二八三番)
京城南大門外停車場通　有田ドラッグ淸鮮本部
有田　取次店あり
にせ物あり　何卒ご注意あれ
分析料　百圓
◎あらゆる治療をすも効なき患者は先に角一度來診あれ
齒科醫學大學…
◎花柳病新藥は…
りん病　ばい毒

夜の蜘蛛 江見水蔭

「九十五」 挿畫 近藤紫雲

最初から正しい品行の者ならば、薩摩屋の衝迷から引續いて今夜の如き密會は、墮落の中に歎わられるのであるが深い〳〵淪落の淵の底に居た者が、足を洗つて清淨の身に成らうとした其中途に於て、つひ手に手を取り合つた淀子と頼之との間である。其位な事は何でも無いといふ樣に、道徳の標準は非常に低く下つてゐた。

けれども夫が防う成つて見ると、非常な禍を成すのである。不張不自然な事はして成らぬ

最初には彼の女の墮落を救う爲にとて、屋敷の内に入れたのだが、今では自分の苦悶を救つて貰ふ爲に、彼の女を屋敷から出せなくなつたのだ。

それには種々の撞着がある。心理の變態も少からず有るのだ。が、其處が何處までも人間なので、いくら怜悧でも神で無い謂なので、如何したものか頼之は、淀子を側から放したく無いのだ。

何か靈妙な力が淀子の何處かに潜在する結果とも想はれる。

不合理の事は何處までも出來るのではないのである。

惡いと知りながら、一歩々々罪の路を踏み進むといふのは此所である。

頼之は政治上の不平からして酒色に荒んだ爲に、若手伯爵中の俊才として目せられてゐたのが、大分頭腦を惡くしてゐる。其處に又今度の問題なので、其煩悶に益々好い考へは出て來ない。

自働車犯罪のそれを有耶無耶の間に葬り去る爲に、被害者の長女たる淀子を抱込んで、切つても切れぬ關係として置くと云つた樣な、そんな權謀心は少しも無いが、良心の呵責に耐へられぬ其苦痛を忘れる爲には、如何しても淀子の如き女が側に居て呉れなければ成らぬ樣に感じたのだ。

『それ程までに御前が仰有つて下さるのですから……妾としては、この位嬉しいか知れませんのですが……妾の身に成つても下さいまし。あのお優しい奥樣に對しまして、この位申譯が無いか知れません。それにお姫樣は、少しも妾に御馴染下さいませんし。女中達は悉く妾に反感を持つて居りますのですから……』

『そんな事は最う問題では無い……僕の側に附切りでゐてさへ貰へば好い……屋敷内に別々の生活をする考へでゐれば好いので……』

『それ程までに貴郎は妾を……』

『無論、君の罪を思つてゐる……思つてゐると同時に、後で又君の方でも、思ひ當る事が有るかも知れない』

『わツ……』

『いや、僕は非常に今熱してゐる……だのに、君は何だか顫へてゐる樣だね……』

『まア本統に貴郎は……』

觸れてゐる部分に高熱の有るのが知れて、淀子は吃驚した。

『まア貴郎は……』

心配さうに淀子は、掌を頼之の額に當て見た。確かに高熱が發してゐるらしい。

『まア……お風邪でも召たのでせうか』

『或ひは然うかも知れない……』

『早くお手宛をしませんと、流行性感冒だといけません』

『其處の置戸棚の一番下の右の抽斗に、體温器が有るから……』

『はい……』

急いで淀子は體温器を取出して、頼之の脇の下に差込んで心配さうに其處に附き添ふた。

新刊紹介

▲支那を觀て（細井肇氏著） 著者は八年前京城に居住し朝鮮操觚界に於ける鬼才として頗々の評あり其の後東上して東京朝日新聞其の他一二の新聞に筆を執り中央の文壇に盛名を馳す昨夏多年の宿望たる支那歴遊を企て歸來北の著あり讀み見るに行文勁健所論精覈讀者をして一氣に讀了せしむるの慨あり最後に『京城の追憶』あり 遺憾なく當年の著者を描寫し著者を知る者をして個々として却つて追憶を禁ぜざらしむ蓋し近來の快著たるを失はず（二圓五十錢、東京市外中澁谷二六〇中山治方）

▲講談倶樂部（二月號） 探偵、武勇、戀愛…所謂興味的讀物で『背の八稀座』と題する伊藤銀月氏作の長篇武勇小說『刺青の女』と題する前田曙山氏作の探偵小說、加藤みどり氏の『新小說戀愛行』稻岡奴之助氏の『青例子成敗』大河内翠山氏の『天都羽』等何れを見ても讀者慾を唆られる底のもばかりである（七十錢、東京本郷講談社）

▲雄辯（十周年記念號） 十周年を記念すべき二月號は五百頁の倍大號とし『勞動運動の指導人物』の題下に井箆節三、内ケ崎作三郎、生田長江、横山健堂、山口孤劍等五氏に依て試みられた興深き人物評論、馬場孤蝶正親町季董、三木露風、若宮散人、田中貢太郎、大泉黑石、澤田撫松氏等の得意の隨筆情話數篇の外、特別大附録として添へらるべき八篇の創作は有島生馬、里見弴、宇野浩二、細田民樹、小川未明、北原白秋、室生犀星、岡本一平等現下文壇第一流の大家の筆に成り各派藝術傑作の集萃なり（金一圓、東京本郷大日本雄辯會）

▲談海（二月號） 素晴しい好況の下に創刊號は四版を重ねた本誌は更に本號に於て一層活躍し前號の三大讀物渡邊霞亭作『白狼』眭、圓玉講演の『三十六番斬』『無名氏作伊藤晴雨畫伯の『流れ藻』はいよ〳〵佳境に入つた、須藤南翠の『水滸傳主計』小山内薫の『秀丸の家出』も亦注目すべく浪六門下の奇才もう六氏新たに本誌同人として其の輕快縱橫の才筆を揮ひ馬琴の相撲講談は師獨特の妙舌、大谷内越山の探偵奇談『青貸玉』は氏一流の快筆、加ふるに特別大懸賞の計畫もある（五十五錢、東京本郷駒込白山上天晴社）

▲農業雜誌（一月號） 日本肥料界の近狀（森博士）農村女子教育問題（山脇博士）臺灣大學論（東郷博士）農業英語（鹽谷榮）病菌の越冬と對策（堀博士）其他（二十錢、東京麻布三の橋學農社）

▲我が家（二月號） 六錢、東京麴町區飯田町在郷軍人會本部發行

▲良民（九ノ一二） 五錢、東京麴町區平川町五其社發行

▲朝鮮貿易月表（大正八年十一月） 非賣品、朝鮮總督府調查

▲法治國（一月號） 十五錢、東京京橋區新肴町一東京法律事務所發行

▲朝鮮土木建築協會會報（二〇） 二十五錢、京城長谷川町共協會發行

▲修養精神逸話の泉十三編（高島平三郎氏編） 世已に定評ある逸話の泉は既刊十二編を以て完結すべかりしを世人の要求に促され更に本編を生むに至つた、主として資料を維新及び明治年間に取り當時名を知られたる文武官民乃至實業家中大人物の逸話二百有餘を網羅し溌溂たる愛國心と熱誠なる國家觀念の理想に滿ち充ちてゐる本編は、乃ち其の時代と人物の新しい點に於て將た現代改造期に類接せる點に於て一層感興を喚り知らず識らずの間に啓發さるゝところの多からんことを特色の一に數へることが出來よう（一圓八十錢、東京麴町區平町洛陽堂）

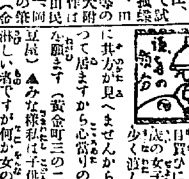
▲面白倶樂部（二月號） 新小說は造酒頭（渡邊霞亭）春の水（三上於菟吉）もつれ髮（秋桜）歴史小說に二枚色紙（大倉桃郎）女三七（曙山）贔の說誌（桃川）新講談に三ケ月お玉（大倉桃郎）荒木又右衞門（坂東太郎）戲曲に午夜の鐘（大橋青波）其他探偵物奇談落語劇評等何れも精選せられた面白い讀物で賑つてゐる（四十錢、東京本郷駒込坂下町講談社）

▲東洋時報（一月號） 大隈重信侯參拜に就て（永田秀次郎）米國の對支經濟的活動（森本準一）ポルチオの畫業（矢田俊彦）諸の馬（淺川敏靖）那耶律楚材の面影（安岡正篤）等（五十錢、東京麴町區内山下町東洋協會）

▲大陸（二月號） 商工業主義の弊害（実業生）植民地統治の原則（江木翼）支那の地方制度（中華民國内務部）西伯利經濟事情大連聯絡會社其の他記者の外に隨分多方面の記事を以て埋められてゐる（四十錢、大連東決路町一八其社）

▲新式販賣書翰（鈴木東六氏著） 々足を運んで用を辨じた昔とは違つて近くば電話、遠くば手紙と云ふ仲介・媒介に依つて目的を達し得る方今、通信販賣の日々繁忙となるに伴れ如何にして手紙を有効ならしむるかに就ては均しく實業界に活動しつゝある人々の苦心する處であらう、本書は其の秘訣を可憐に簡かに說き殊に物品販賣上に重きを置いて編纂されたものである、商業上於いては商用文の必須條件顧客勸誘上有らゆる方面に亘り其の實例を示して日々實務に際し必ずや有益な成るヒントを與へらるゝことゝ信ずる（二圓五十錢、東京神田駿河臺鈴木町佐藤出版部）

▲社會及國體研究錄（一の一〇） 階級鬪爭以上の問題（吉田熊次）比較政體論（美濃部博士）（寺崎博士）比較政體論（美濃部博士）欧洲思想大觀（金子馬治）普通選擧論（大山郁夫博士）勞働問題雜論（鹽澤博士）等（會費一ヶ月五十錢、東京市外巢鴨町仲ノ台會學研究所）



▲去る二十四日夕八時頃味付薩花生三合目買ひに來た十五六歳の女子に釣錢十錢少く渡しましたが今に其方が見へませんから氣掛りになつて居ますから心當りの方は御出で下さい（黄金町三の二五六戎湯前豆屋）▲みな樣私は子供も何しない淋しい者ですが何か女の出來る樣な仕事なさせて下さいませんか家の中で出來る樣な事ならば何んでもいたします又洗濯物ばかりでもいたします其の中でも縫物を一番好みます縫物は御氣に入る樣には出來ませぬか分りませんが早く又御安く致しまます（愛讀女）▲一月十七日朝の新聞に市内の石炭屋の朝鮮人夫が得意先で酒代を强請る昵事が出て居ましたが石炭屋計りでは有ません此節では南大門外の各運送店の鮮人人夫が内地又地方より著發したる貨物を各商店又個人の所へ配達したる時の態度は貨物の大小にかゝはらず如何にも勞力なしたる風をなし其時受主又荷受人が若し與ひ願でもしたら直に惡氣を强請る又少き金額き時は酒を少し强請る事實に一市民の如く各運送屋の注意を望む（旭町迷惑生より）▲家内一同にて習字を致したいのですがどなたか夜八時頃から毎日一時間程御出張に預り親切に敎へて下さる御方はありませんでせうか失禮ながら本欄を拜借して御願申上げます（本町二丁目大林）

演藝案内

◎大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店 賞る二月六日より特撰映畫提供 ○實寫『四合地中生活物』長尺 ○ニコ〳〵喜劇『ラヤカヌラ心理研究』 ○ニコ〳〵喜劇『兇惡なる機械』長尺 ◎活劇 大奈落の底より』 五千呎 ◎新派悲劇『畫家の妻』 五卷 ◎喜劇『桂川力藏』 六卷

◎壽館 電話九七三 本町一丁目

◎喜樂館 本町一丁目 電話二〇九〇 『將軍の娘』全四卷 『運命の指環』 『千谷村六助』

第壹笑劇 大當り 第貳喜劇 冬牡丹 第參社會劇 神港情話 第四新喜劇 のぞみ

◎黃金館 黃金町 電二六三七 ◎伊達正宗 全四卷 ◎流れ星 全四卷 ◎伯林の狼 ◎浪花館 京城明治町 電話二六〇 二日より毎日午後六時開演 女流浪花節 橘光子 [illegible] 攝津辨天一行

[illegible]

ぢ 痔で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅で無代で全治す良藥 名古屋市南小川町五〇 救生館

内科 外科 小兒科 婦人科 眼科 皮膚科 生殖器病 花柳病 三川町 五町 仁四宮 電 松本病院

事務員至急募集 希望者は履歷書送附又は直接來談あれ 仁川 堀商會

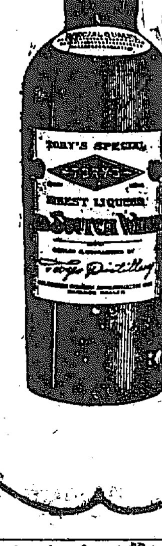
內科 眼科 小兒科 京城黃金町三丁目赤門通（電車停留所前） 本田病院 院長 本田建義 肛門科 入院隨意 附屬 京城肛門病痔疾療院 肛門病 痔疾 特種注射療治法 電話二四四三番 振替京城五八番 解說書入用の方は郵券十二錢

袁 [illegible] 本舖 東京築地二 [illegible]

◎ 滿洲安東縣江岸通一丁目 安部油房製品一手販賣 豆粕豆油 栗穀 取扱 日陞公司 電話日本三〇、一九三、貳九五 支那一〇二 電略（ヒ） 振替貯金口座京城四一六番 豆粕豆油製造業 合資會社 安部油房 代表者 金非佐次

日本と古樂器買入 [illegible]

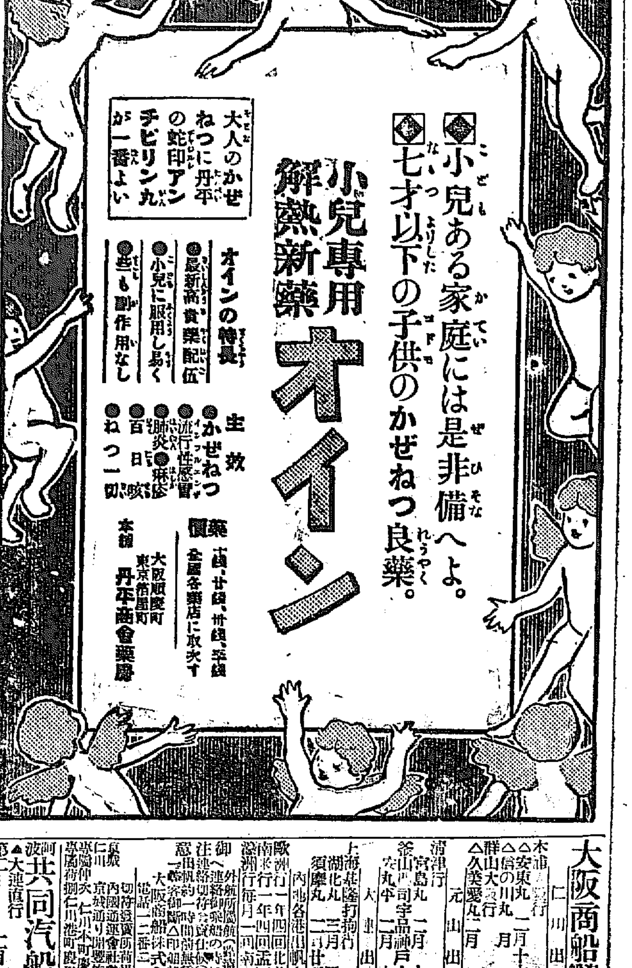
TORY'S
SPECIAL OLD SCOTCH WHISKY
トリスウヰスキー
本品は平和克復が齎せる斯界空前の產物にして最も新鮮なる空氣を有する貯藏庫に多年秘藏され極めて圓滿に醱製されたるを今回漸く拔出しせし逸品にこれあり その香味の高雅斯界恐らく無比として聊か自信の下に發賣す 請ふ御試飮を給へ



[illegible]

大正九年式
最新化學を應用して製造した
の最も新しいハイカラな白粉は
天性色が白いと思はれる樣な色の白さにつく
新發明 煉製 ホーカー白粉
全國到る處の信用ある化粧品店小間物店洋品店にあり若し品切れの時は決して不二品を買はれず直接本舖へ御注文下さい着金次第直ちに送品致します 一瓶三十錢送料内地六錢

◆他の白粉と全然白さを異にし
◆ノリ・ノビ・ツキ素敵によく
◆青光りをず底黑くなし
◆如何なる場合にも變色せず
◆皮膚軟かにキメせ細かにす
ホーカー化粧品本舖 東京神田和泉橋際 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三・一四四・一四五 振替東京一一五六



小兒ある家庭には是非備へよ。
七才以下の子供のかぜねつ良藥。
小兒專用 解熱新藥 オイン
大人のかぜねつに丹平の蛇印アンチピリン丸が一番よい
オインの特長 ●最新高貴藥配伍 ●小兒に服用し易く ●些も副作用なし
主效 ●かぜねつ ●流行性感冒 ●肺炎 ●麻疹 ●百日咳 ●ねつ一切
藥價 十錢、廿錢、卅錢、五十錢 全國各藥店に取次す
本舖 大阪順慶町 東京常盤町 丹平商會藥房

大阪商船汽船出帆

仁川出帆
▲木浦行 安東丸 二月十六日後四時
▲信の川行 群山大丸 二月十六日後四時
▲久美愛丸 二月 日後 [illegible]
元山出帆
▲清津行 宮島丸 二月十日後五時
釜山門司宇品神戸大阪行 安平丸 二月十日後 [illegible]
大連出帆
上海基隆打狗行 湖北丸 三月 [illegible] 須磨丸 二月廿日 [illegible]
内地各港出帆主要航路
歐洲行 一年四回 北米行 [illegible] 南米行 一年四回 [illegible] 濠洲行 毎月一回 [illegible]
御注意 外航所屬航路（御出帆の時は五分前に連絡切符發賣）[illegible]
京城 内國通運會社支店 仁川 京城通運 [illegible] 大阪商船株式會社 [illegible]

共同汽船仁川出帆

▲大連直行 第二共同丸 二月 日 [illegible]
▲青島直行 第十共同丸 二月 日 [illegible]
▲大連直行 第十三共同丸 二月 日 [illegible]
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡取扱 大連にて青島行定期船接續 阿波共同汽船株式會社 本町四丁目 電話一二三
仁川代理店 野口 元山代理店 [illegible] 京城取次店 河村運送店

朝鮮郵船出帆

天候船繰等ノ爲發著日時變更スルコトアル可シ 詳細ハ本社又ハ各地支店出張所代理店ニ付御承合アレ
▲敦賀行 城津元山經由
立神丸 月 日
▲浦汐行 大坂發各港經由
平壤丸 月 日
雄基丸 月 日
▲雄基行 關門發釜山各港經由
忠清丸 月 日
▲元山雄基線 元山起點各港經由
鏡城丸 月 日
▲大阪行 浦汐發清津城津元山釜山關門神戸經由
平安丸 月 日
▲關門行 雄基發各港經由
忠清丸 月 日
京畿丸 月 日
▲金剛山遊覽便 叢石亭經由 [illegible]
▲鬱陵島行 浦項及各地經由
盈德丸 月 日
▲釜山浦項線 釜山發長崎經由
▲濟州島行 長承浦經由
昌平丸 月 日
▲濟州島行 東廻八所安島 西廻八島萩子島經由
東廻 公州丸 西廻 寶城丸 月 日
▲釜山麗水線 釜山麗水間每日一回出帆
▲木浦行 [illegible]
興天丸 月 日
▲多島海行 多島海各島行
慶興丸 月 日
▲木浦行 仁川發各地經由
晉州丸 月 日
▲海州行 江華島經由
仁川海州相互ヨリ每日出帆
▲鎭南浦行 各港經由
▲大連青島行 芝罘經由
江原丸 月 日
朝鮮鐵道及社外船ト荷客連絡便アリ
本社 京城南大門通 電話長一九五、二三〇
釜山支店 元山出張所 仁川代理店 木浦代理店 京城荷客取扱店 [illegible]
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ

[illegible]